

第6 医師などの医療従事者の確保

1 医師の確保

(1) 十勝圏域の医師数等の現状

ア 医療施設従事医師数の推移等

- 十勝圏域の医療施設従事医師数は年々増加しており、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（以下「三師統計」という。）の結果によると、平成22年(2010年)は561人であったのに対し、令和2年(2020年)では657人となっています。
- 人口10万人当たり医師数は、平成22年(2010年)は160.9人であったのに対し、令和2年(2020年)では197.5人と年々増加しているものの、全道平均の251.3人を下回っている状況です。
- 十勝圏域の施設種別による従事医師数は病院が最も多い状況で、医療施設従事医師数に占める病院・診療所・医育機関附属の病院それぞれの医師数の割合は、平成22年(2010年)と令和2年(2020年)を比較しても大きな変動はありません。

【医療施設従事医師数の推移】

(単位：人)

	H10	H12	H14	H16	H18	H20	H22	H24	H26	H28	H30	R2
十勝	451	503	506	511	539	567	561	588	582	616	621	657
全道	10,519	10,921	11,228	11,490	11,579	11,830	12,019	12,262	12,431	12,755	12,848	13,129

\*北海道保健福祉統計

【人口10万人当たり医療施設従事医師数の推移】

(単位：人)

	H10	H12	H14	H16	H18	H20	H22	H24	H26	H28	H30	R2
十勝	125.6	140.6	142.0	144.4	153.2	163.1	160.9	170.0	169.9	180.6	184.8	197.5
全道	184.5	192.2	198.0	203.6	206.7	213.7	218.3	224.6	230.2	238.3	243.1	251.3

\*北海道保健統計年報（北海道帯広保健所調査）

【人口10万人当たり医療施設従事医師数及び医療施設従事医師数（十勝）の推移】(単位：人)

人口10万人あたり医療従事医師数



(新設)

【十勝圏域の施設種別医師数の推移】

(単位：人)

施設種別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年
内科	205	210	215	220	225	230	235	240	245	250	255	260
外科	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64
小児科	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
産科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
皮膚科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
耳鼻科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
歯科	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
薬剤師	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
合計	388	391	395	400	405	410	415	420	425	430	435	440

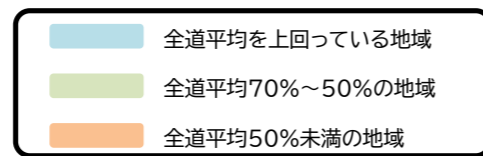
\* 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計(調査)」(上段：実人数下段：全道の医療施設従事医師数に占める割合)

イ 十勝圏域における各市町村の医師数の状況

十勝圏域における令和2年(2020年)の人口10万人当たりの医師数は、197.5人となっており、全道平均の251.3人を下回っています。十勝圏域では帯広市(317.0人)のみ全道平均を上回っていますが、その他の町村では全道平均を下回っている状況です。

また、各市町村別で比較すると、十勝圏域の15町村が全道平均値の50%未満となっています。

順位	市町村名	人口10万 対医師数	全道との 比較
1	帯広市	317.0	126.2%
2	音更町	91.8	36.5%
3	士幌町	51.3	20.4%
4	上士幌町	62.8	25.0%
5	鹿追町	57.0	22.7%
6	新得町	51.6	20.5%
7	清水町	88.0	35.0%
8	芽室町	77.6	30.9%
9	中札内村	25.7	10.2%
10	更別村	129.9	51.7%
11	大樹町	147.6	58.7%
12	広尾町	78.3	31.2%
13	幕別町	46.6	18.5%
14	池田町	158.9	63.2%
15	豊頃町	33.1	13.2%
16	本別町	90.7	36.1%
17	足寄町	60.9	24.3%
18	陸別町	88.3	35.2%
19	浦幌町	45.6	18.1%
	十勝	197.5	78.6%
	全道	251.3	100.0%



\* 北海道保健福祉統計

ウ 診療科別の医師数の推移

○ 平成22年(2010年)と令和2年(2020年)を比較すると、内科系医師は増加傾向(205人→235人)にありますが、外科系医師は64名のまま推移しています。

また、内科、消化器内科、整形外科は比較的增加人数が多くなっている一方で、外科は減少傾向にあります。

【十勝圏診療科別医師数】

(単位：人)

年	総数	内科系合計	内 訳													外科系合計	内 訳																	
			内科	呼吸器内科	循環器内科	(消化器内科) (胃腸内科)	腎臓内科	神経内科	脳神経内科	(糖尿病内科) (代謝内科)	血液内科	心療内科	アレルギー科	リウマチ科	感染症内科		外科	呼吸器外科	心臓血管外科	乳腺外科	(気管食道科) (消化器外科)	(胃腸外科)	肛門外科	小児外科										
平成10	451	184	142	7	13	19		1	2														57	48	1	7							1	
12	503	213	165	11	15	17			5														59	49	2	7							1	
14	506	218	162	13	18	19			5														61	50	2	8							1	
16	511	210	141	12	27	22			2	5													56	44	3	6							3	
18	503	207	132	15	25	27			2	5													62	48	3	9							2	
20	567	217	143	12	25	24	0		7	1	3	1											61	42	2	8	1						6	2
22	561	205	137	12	24	23	0		4	2	3												64	45	2	9	2						4	2
24	588	215	148	10	22	24	1		5	1	3												63	43	2	10	3						4	1
26	848	351	179	25	42	65	2		8	7	3	6	5										100	64	2	12	6						6	9
28	616	227	147	12	24	34	0		6	1	3												56	37	2	9	5						3	
30	621	236	152	11	26	33	1		6	4	3												59	40	2	8	5						4	
令和2	657	235	155	12	21	36	0		4	4	3												64	39	2	8	4						4	0
▲102-1022	96	30	18	0	▲3	13	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲6	0	▲1	2	0	0	0	▲2	7			
増減率	17.1%	14.6%	13.1%	0.0%	▲12.5%	56.5%	-	-	0.0%	100.0%	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	▲13.3%	0.0%	▲11.1%	100.0%	-	-	-	0.0%	▲100.0%	-	-

年	小児科	皮膚科	精神科	整形外科	産婦人科	産科	婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	形成外科	リハビリテーション科	全科	美容外科	その他	不詳	臨床研修医
平成10	30	10	27	36	14	5	-	15	9	12	23	6	10				4	3	3	-	3	-	
12	26	10	31	43	16	6	-	18	12	13	23	7	17				4	2	-	-	3	-	
14	25	10	30	42	17	6	-	18	13	13	21	6	17				4	2	-	-	3	-	
16	27	8	30	37	16	6	-	18	14	11	20	7	20				4	4	19	-	4	-	
18	28	13	26	40	14	5	1	17	18	15	18	6	22	1	-	-	5	2	-	-	1	1	1
20	25	9	31	39	15	2	2	19	20	16	22	6	25	2	1	-	8	2	1	-	5	-	39
22	24	11	28	39	16	3	3	17	17	19	22	7	28	2	1	1	6	2	0	0	9	7	30
24	27	12	32	40	18	-	3	19	15	17	25	7	28	1	1	2	9	3	-	-	12	3	36
26	64	16	31	49	17	-	2	17	15	21	24	11	34	2	1	-	12	34	-	-	1	15	31
28	29	12	31	41	19	-	2	21	18	18	22	10	30	3	1	-	8	6	2	1	16	5	38
30	27	12	29	40	19	-	3	20	17	16	23	10	29	3	-	-	6	8	-	-	1	17	43
令和2	23	13	31	47	20	0	1	19	18	20	27	12	31	2	1	0	7	8	2	1	20	5	50
▲102-1022	▲1	2	3	8	4	▲3	▲2	2	1	1	5	5	3	0	0	▲1	1	6	2	1	11	▲2	20
増減率	▲4.2%	18.2%	10.7%	20.5%	25.0%	▲100.0%	▲66.7%	11.8%	5.9%	5.3%	22.7%	71.4%	10.7%	0.0%	0.0%	▲100.0%	16.7%	300.0%	-	-	122.2%	▲28.6%	66.7%

\*厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計(調査)」

(全科は、診療科を限定することなく総合的に診療を行う者。総合診療に従事する者。)

(2) 医師確保の方針

ア 基本的な考え方

北海道医師確保計画において、北海道全体と第二次医療圏の状況に応じて医師確保の方針を定めることとし、さらには、現時点で医師確保が必要であるのか、現時点では医師の確保ができていないが、将来的には医師の確保が必要となるのかなど、時間軸による場合分けをした上で方針を定めることとしています。

イ 十勝圏域における医師確保の方針

- 十勝圏域は、北海道医師確保計画において医師中間区域として位置づけられており、十勝全体の医師数は、現状の水準を維持することを基本的な方針とする一方で、医師少数区域に陥ることのないよう必要に応じて医師多数区域からの医師確保を行うこととする、とされています。

(3) 十勝圏域の医師数を維持・確保するための施策

- 医育大学や市町村代表者、北海道医師会などの関係機関により構成される北海道医療対策協議会において行われている、地域医療支援センターからの医師派遣を始めとした、民間医療機関からの派遣や公益財団法人北海道地域医療振興財団等への協力依頼などの医師派遣(照会)の調整の実施について、医療機関へ周知

するとともに、調整を希望する医療機関について取りまとめ、医師確保が困難な地域の医療の確保に努めます。

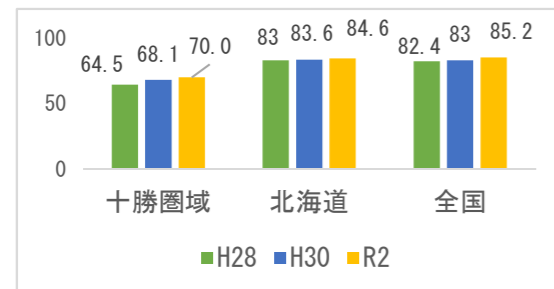
- 地域医療構想調整会議において、医療機能の分化・連携などの医療提供体制のあり方に関する議論にあわせて、医師確保対策について検討を行います。

## 2 歯科医師及び歯科衛生士等

### (1) 現 状

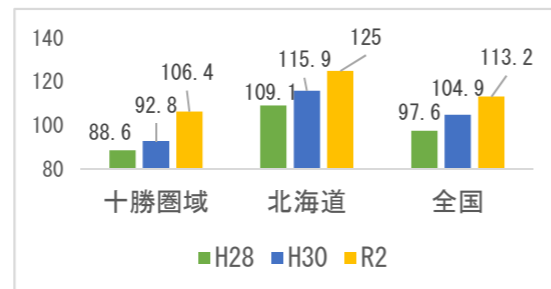
- 十勝圏域では、人口が減少傾向にあり、歯科医療従事者の人口10万人当たりの数は経年増加しているものの、全道や全国を下回る状況となっています。(図1-1~3)
- 十勝圏域で就業している歯科医師数は、令和2年末現在233人で、そのうち病院で就業している歯科医師は11人となっています。また、人口10万人当たりでは、70.0人で全道平均84.6人を下回っており、圏域市町村別にみた場合に地域偏在が生じています。(図1-1、表1、図2)
- 歯科衛生士については、平成29年4月に帯広コア専門学校に圏域で唯一となる歯科衛生士科が設置され(定員30人)、歯科衛生士の養成が行われていますが、十勝圏域で就業している歯科衛生士数は、令和2年末現在354人、人口10万人当たりでは106.4人と全道平均125.0人を下回っております。(図1-2)
- 十勝圏域で就業している歯科技工士数は、令和2年末現在110人、人口10万人当たりでは33.1人と全道平均37.1人を下回っております。(図1-3)

【図1-1 人口10万人対歯科医師数】



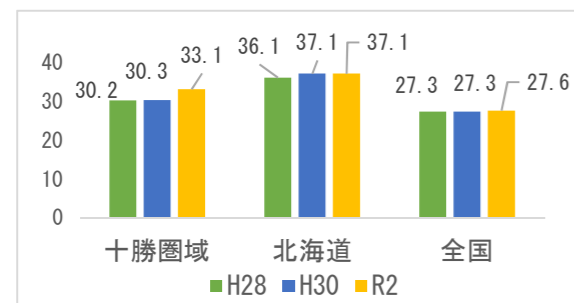
(北海道保健統計年報第62表)

【図1-2 人口10万人対歯科衛生士数】



(北海道保健統計年報第69表及び付録第6表)

【図1-3 人口10万人対歯科技工士数】

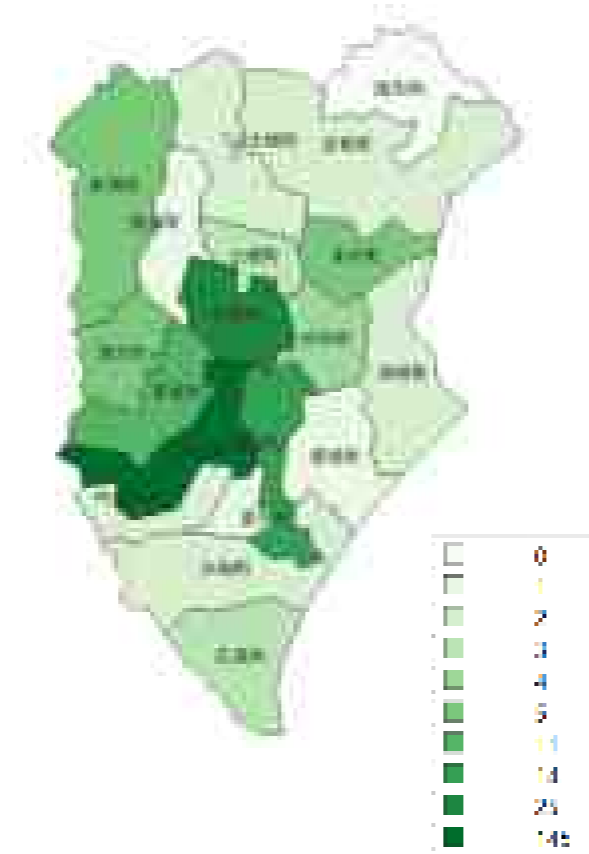


(北海道保健統計年報第70表及び付録第6表)

【表1 十勝管内の歯科医師数】

市町村	総数 (R2)	人口10万対 (R2)	全道順位 (札幌市除く)
帯広市	145	87.3	20
音更町	25	56.4	83
士幌町	3	49.6	107
上士幌町	2	40.3	136
鹿追町	1	18.8	173
新得町	5	82.0	27
清水町	5	53.4	93
芽室町	11	59.6	74
中札内村	2	51.1	102
更別村	1	31.7	161
大樹町	2	36.2	149
広尾町	3	45.0	122
幕別町	14	52.6	96
池田町	4	60.4	70
豊頃町	1	31.8	160
本別町	5	72.5	37
足寄町	2	29.5	163
陸別町	-	-	-
浦幌町	2	43.3	127

【図2 市町村別の歯科医師の分布状況】



(厚生労働省 令和4年度歯科保健データブック)

(2) 課題

(歯科医師の就業状況)

口腔衛生管理が誤嚥性肺炎の発症予防になること、歯周病患者に糖尿病発症リスクが高いことなど、口腔の健康が全身の健康に影響を及ぼすことについて広く指摘されていることから、医科歯科連携をさらに推進するためには、かかりつけ歯科医や病院歯科の果たす役割が重要となっています。また、地域偏在が生じていることから、限られた歯科医療資源の有効活用が求められています。

(歯科医師の臨床研修)

医療安全、全身管理、高齢者及び障がいのある人への対応等、歯科医療の高度化に伴い、質の高い歯科医師臨床研修の実施が求められています。

(歯科衛生士の就業状況)

むし歯・歯周病の予防や地域の要介護高齢者、障がい者等の歯科医療及び保健指導に対応できる歯科衛生士が必要となっているほか、歯科衛生士の確保が重要です。

(歯科技工士の就業状況)

超高齢化社会において義歯等の歯科補てつ物の適切な提供は重要である一方で、歯科技工技術における ICT 活用の推進、就業歯科技工士数の減少など、歯科技工士を取り巻く状況は大きく変化しており、歯科技工技術の高度化やデジタル化などに対応できる歯科技工士の確保が必要となっています。

(3) 施策の方向と主な施策

地域住民に対するより安全で安心な歯科保健医療サービスの確保を図るために、歯科医師や歯科衛生士の養成・確保及び資質の向上を図るとともに、へき地等における歯科医療従事者の確保に努めます。

(地域医療を担う歯科医師の確保)

地域の歯科保健医療提供体制の状況や、歯科医療従事者の配置状況の把握を行った上で、医科歯科連携や病診連携におけるそれぞれの役割を確認しながら、地域の実情を踏まえた取組を推進します。

(歯科医師の資質向上)

医科歯科連携の重要性の高まりやかかりつけ歯科医の役割拡大に対応できる歯科医師を確保するため、十勝歯科医師会等と連携を図りながら、専門的研修などの取組を推進します。

(歯科医師養成への支援)

歯科医師臨床研修施設等の臨床研修に協力するなど、歯科医師の養成確保を促進します。

(歯科衛生士の育成)

むし歯・歯周病の予防を始め、地域の要介護高齢者、障がいのある人等の歯科医療及び保健指導に対応できる歯科衛生士を確保するため、北海道歯科衛生士会十勝支部などの関係団体と連携し、就業継続等の促進を図りながら、資質向上の取組を推進します。

また、養成校への入学者を増やすなど、十勝歯科医師会等と連携し、地域における歯科衛生士数の増加に努めます。

(歯科技工士の養成)

歯科技工技術の高度化やデジタル化などに対応できる歯科技工士を確保するため、資質向上の取組を推進します。

3 薬剤師

(1) 現 状

ア 薬剤師数の推移

- 令和2年末における十勝圏域の薬剤師数は、600人で人口10万人当たりでは、180.4人と全道平均の225.9人を下回っています。(全道平均の79.9%)
- 十勝圏域において、人口10万人当たりの薬剤師数で全道平均を上回っている市町村は帯広市のみとなっており、地域差が見られます。

【人口10万対薬剤師数推移】



\*北海道保健統計年報

イ 薬剤師養成数の推移

- 薬剤師の業務は、患者への医薬品情報の提供の義務化や病棟薬剤業務・薬剤管理指導業務の実施、在宅医療における医薬品等の供給や訪問服薬指導業務の実施など、高度化・多様化してきています。このような中、平成18年4月から薬剤師養成のための大学における薬学教育6年制が導入されています。

ウ 薬剤師の地域偏在

- 令和5年6月に、厚生労働省から薬剤師偏在指標\*1という、薬剤師の充足を検討する上で活用可能な新たな指標の考え方が公表されました。薬剤師偏在指標は1を超えると薬剤師が充足していると評価されます。
- 病院薬剤師と薬局薬剤師を合わせて算出された薬剤師偏在指標は、道の薬剤師偏在指標で0.96と、ほぼ充足していると評価できますが、十勝圏域の薬剤師偏在指標は0.81と1を下回っています。

\*1 偏在指標：地域における薬剤師の労働時間 (hr/月) /地域における薬剤師の推計業務量 (hr/月) で算出される薬剤師の充足度合いを示す指標。分子分母の業務時間には薬剤師の「性別、年齢、勤務形態」が考慮されており、地域の「医療ニーズ」を踏まえた指標を「病院」と「薬局」それぞれに分けて算出することができる。

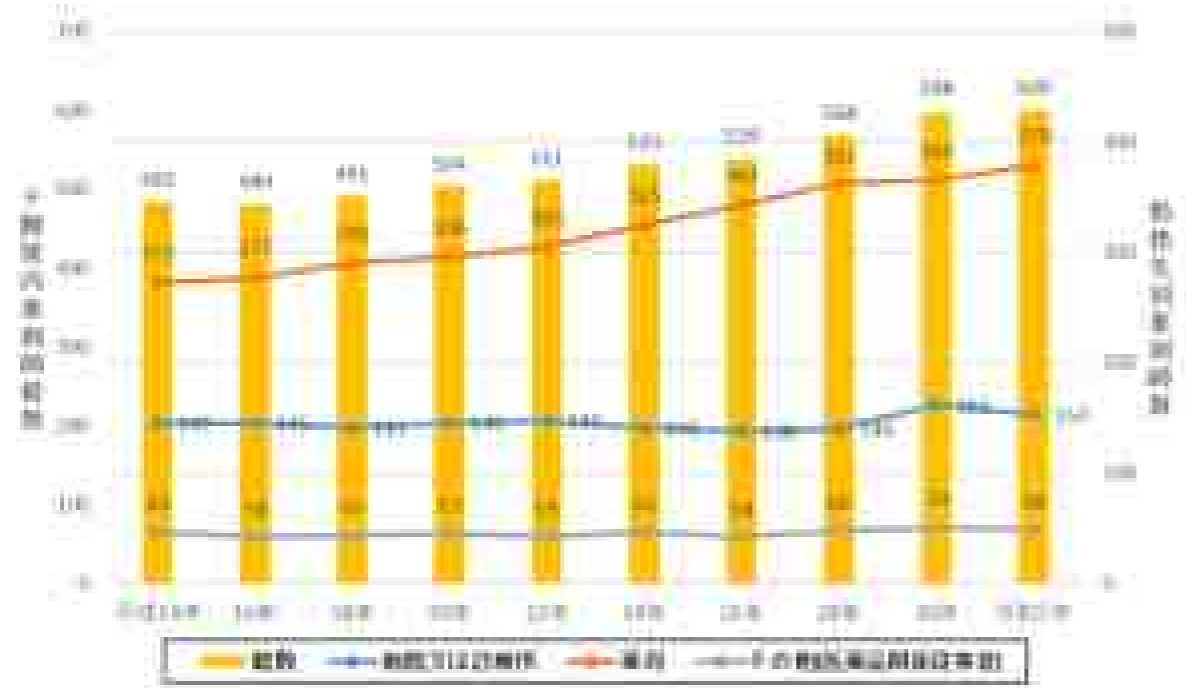
- また、病院薬剤師の偏在指標は、全道で1を下回っています。
- 十勝圏域の薬剤師偏在指標も0.69と1を下回っています。
- 一方、薬局薬剤師の偏在指標は、全道では1を超えていますが、十勝圏域では0.86となっており、1を下回っています。
- また、薬局薬剤師は、地域間格差が顕著となっています。

エ 薬剤師の勤務先の状況

- 医薬分業の進展による薬局の増加に伴い、薬局に勤務する薬剤師は増加しています。また、病院・診療所に勤務する薬剤師は、院内の処方減少しているものの、病棟での服薬指導や注射剤の調製業務などが増加していることから、横ばいもしくはやや増加傾向にあります。

【十勝管内薬剤師勤務先別推移】

(単位：人)



\*北海道保健統計年報

(2) 課題

- 地域の自治体病院等の薬剤師不足が深刻化しており、地域医療を確保するため、「十勝圏域全体の薬剤師数の確保」、「勤務先別において特に不足している病院薬剤師の確保」、「薬剤師不足が顕著な地域への対応」、「薬剤師の資質の向上」に向けた取組を効果的に進めていくことが必要です。
- 今後の在宅医療の需要増加を見据えた薬局薬剤師の確保と、医師の働き方改革に伴うタスク・シフト/シェアを見据えた病院薬剤師の確保が必要です。
- 業態偏在の一つの要因として指摘されている、初任給の給与体系等の見直しも視野に入れた環境整備が必要です。
- 医療の高度化や医薬分業の進展、在宅医療の推進に伴い、薬剤師の業務は高度化・多様化しており、これら業務に適切に対応するため、薬剤師の資質の向上が求められています。

(3) 施策の方向と主な施策

薬剤師確保対策に係る体制の確保

- 北海道薬剤師会十勝支部や帯広市医師会、十勝医師会等の関係団体などと連携し、十勝圏域の薬剤師の確保施策や業態・地域偏在の解消策を協議・検討していきます。

(4) 特に不足している病院薬剤師の確保の推進

- 北海道薬剤師会十勝支部や帯広市医師会、十勝医師会等の関係団体などと連携しながら、効果的な薬剤師確保策を検討することにより、特に不足している病院薬剤師の確保を図ります。

○ 勤務先の病院がより魅力的な職場となるような体制整備に係る支援・助言を行います。

(5) 薬剤師不足が顕著な地域への対策の推進

- 中期・短期的な薬剤師確保策と長期的な薬剤師確保策の実施計画を検討・実行していくことで、現在の薬剤師不足の解消と将来的な薬剤師定着を図ります。
- 薬剤師の不足している市町村や施設を把握・分析するため、定期的に調査を行います。

(6) 薬剤師の資質の向上の推進

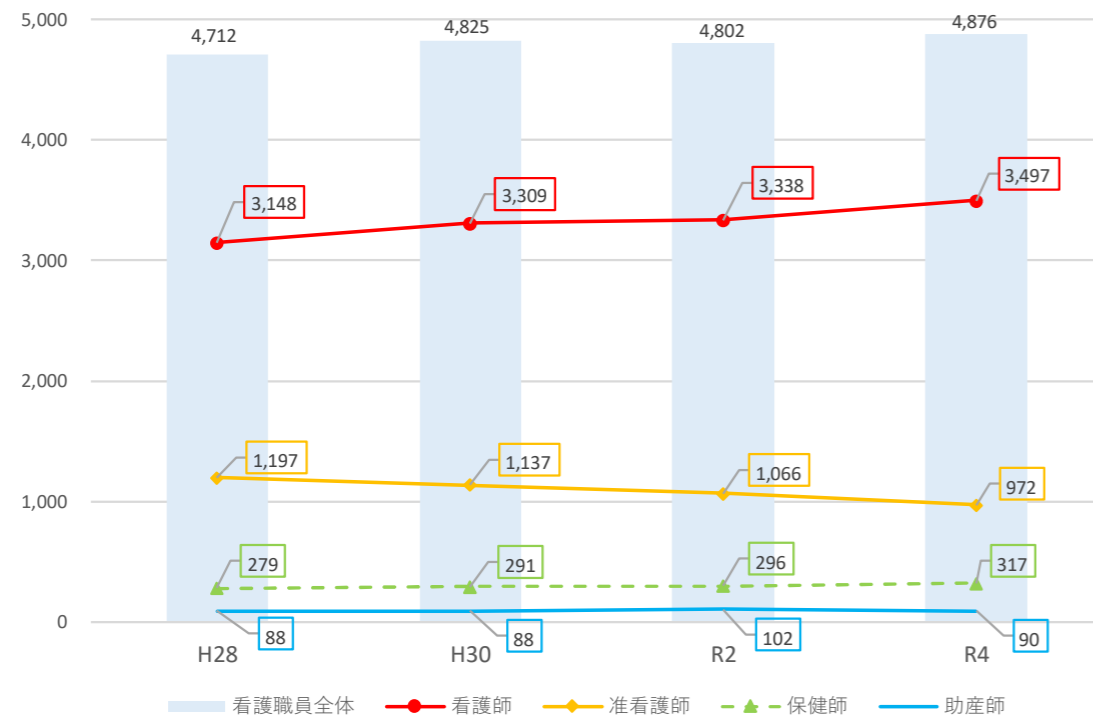
- 患者への適切な医薬品情報の提供、病棟薬剤業務・薬剤管理指導及び在宅医療における医薬品等の供給並びに服薬指導の実施など、医療ニーズに応じて高度化・多様化する薬剤師業務に的確に対応できるよう、北海道薬剤師会十勝支部等の関係団体などと連携しながら、生涯教育や専門研修の実施など、薬剤師の資質の向上に向けた取組を行います。

4 看護職員

(1) 現 状

- 圏域内の看護職員の就業者数は、4,876人（常勤換算 4,511.5人）で大きな変動はありません。職種別では、看護師は増加傾向にありますが、准看護師は減少傾向、保健師はわずかですが増加傾向にあり、助産師は横ばいの状況です。
- 「令和4年度北海道ナースセンター事業報告」によると、圏域の求人倍率は2.1人で、募集人数に対し求職者は約半数となっています。
- 2019年（令和元年）に道が策定した「第8次北海道看護職員需給推計」では、2025年（令和7年）の需要数（常勤換算）は4,742.7人であり、引き続き確保対策の充実が必要です。
- 圏域内では「帯広高等看護学院」「北海道社会事業協会帯広看護専門学校」「帯広市医師会看護専門学校」「帯広大谷短期大学看護学科」において合計150人の定員で、看護師の養成に取り組んでいます。
- 圏域内で就業する看護職員の退職理由について、自治体病院など10箇所にアンケートを実施したところ、「家庭の事情」「転職」「職場環境」「修学資金償還期間経過」などがありました。

【図1 十勝圏域の看護職員就業者数の推移（年次・職種別・実人数）】（各年12月末現在）



（衛生行政報告例、北海道保健福祉部「看護職員業務従事者届」）

【表1 離職理由の詳細（参考）】

家庭の事情	配偶者の転勤、結婚、家族の介護 等
転職	他領域で働きたい（高度急性期、救急等）、やりたいことが別にある、看護師から離れて別の仕事がしたい、他院へ転職 等
職場環境	人間関係、働き方（勤務時間）の変更、仕事の適性 等
健康上の理由	体調不良 等
その他	自己研鑽の留学、専門知識を深めたい、修学資金貸付金償還期間経過 等

（帯広保健所調べ）

（2）課題

- 看護職志望者や多様な人材の確保に努め、養成数を維持し、圏域内で看護職員を確保していくことが必要です。
- 看護職員の就業定着をはかるため、勤務環境の改善や働き方改革などの取組を推進していくことが必要です。
- 圏域内では潜在看護師等が一定数存在すると考えられます。看護職離職時の届出制度を活用した復職支援等、再就業に向けた取組の推進が必要です。
- 在宅や介護領域での看護ニーズが高まっている中、専門性の高い看護師の養成・確保を含む看護職の人材育成や領域別（就業場所別）偏在の解消に向けた取組が必要です。
- 看護職員の都市部への集中などにより、町村では看護職員が不足するなど、地域偏在の解消に向けた取組が必要です。

（3）施策の方向と主な施策

- 小中学生や高校生が将来、看護職を志望する動機となるような看護体験等の実施、効果的な啓発活動について検討し、取り組めます。また、道、市町村による修学資金の活用等、広く周知を図ります。
- 新人看護職員の早期離職を防ぐため、新人・就業年数の浅い看護職員を対象とした研修を実施する医療機関や高齢者施設、訪問看護ステーションの取組を支援します。
- 北海道ナースセンター帯広業務支所と連携し、潜在看護職員の掘り起こしを行うとともに、離職時の届出制度を活用し医療機関等への再就職に向けた取組等を実施します。
- 自治体や医療機関における人材育成の体制整備を促進するため、教育担当者や指導者等に対する情報提供、共有を行います。
- 新興感染症の感染拡大時に迅速かつ的確に対応できる専門性の高い看護師等の養成、確保が重要であるため、道本庁や関係団体と連携し、研修制度の普及啓発を行うほか、看護師が円滑に研修受講できるよう支援していきます。
- 地域の実情や課題に応じた看護職員の確保対策を展開するため、医療機関、自治体、保健所等が、看護管理者との連携を推進するとともに、専門性の高い看護師が期待される役割を発揮できるよう地域における協力体制を推進します。

## 5 その他医療従事者

### (1) 現 状

管内における理学療法士及び作業療法士の病院従事者数は、人口1万人当たりでは全国平均を上回っています。言語聴覚士の病院従事者数は、人口1万人当たりでは全国平均及び全道平均を下回っています。(理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士を以下『理学療法士等』という。)

管理栄養士・栄養士の病院従事者数は、人口1万人当たりでは全国平均、全道平均を下回っています。事務職員を含めたその他の病院従事者は、平成29年時点と比較して全体的に増加傾向にあります。

【表1 病院従事者数】

(単位：人)

区分	病院従事者							
	理学療法士		作業療法士		言語聴覚士		管理栄養士・栄養士	
	常勤換算	人口一万人対	常勤換算	人口一万人対	常勤換算	人口一万人対	常勤換算	人口一万人対
十 勝	296.1	8.9	156.1	4.7	36.9	1.1	65.1	2.0
全 道	4,221.0	8.1	2,715.8	5.2	911.5	1.7	1,190.9	2.3
全 国	84,459.3	6.7	47,853.9	3.8	16,799.0	1.3	26,920.3	2.1

\*従事者数：厚生労働省「医療施設（動態・静態）調査」（令和2年10月1日）

\*人口：[全国人口及び全道人口：令和2年国勢調査]、[第二次医療圏別人口：北海道保健統計年報（令和2年10月1日現在）]

### (2) 課 題

#### (理学療法士等の確保等)

地域医療構想を推進するうえで、地域で不足している医療機能、特に回復期機能の確保や地域包括ケアシステムの構築のためには、理学療法士等のリハビリテーション専門職の確保と資質向上が必要です。

#### (管理栄養士・栄養士の確保等)

医療機関における栄養状態の改善、糖尿病重症化予防や地域包括ケアの推進に当たっては、食事療養支援が重要であり、在宅療養支援に従事する管理栄養士・栄養士の確保やその資質向上が必要です。

(その他医療従事者の役割)

地域における医療提供体制を確保する上で、多職種連携を進め、医療機器の高度化への対応や医師の事務負担の軽減を図るなど、様々な役割が求められています。

(3) 施策の方向と主な施策

(理学療法士等の確保等)

- 地域における各職種の配置状況等の把握に努めるとともに、国における需給推計の結果などを踏まえつつ、関係団体の意見を聞きながら、理学療法士等の確保が図られるよう取組を進めます。
- 圏域における地域医療構想の重点課題である「回復期病床の確保」を実現するためにも、理学療法士等の確保や、資質向上を図るための取組に対して支援します。

(管理栄養士・栄養士の確保等)

- 北海道栄養士会と連携し、「北海道管理栄養士・栄養士人材登録システム事業（兼北海道栄養士会栄養ケア・ステーション登録事業）」により、在宅療養支援に従事する管理栄養士・栄養士の登録を促進します。
- また、在宅における食事療養支援等、高度化、多様化する業務に対応できるよう北海道栄養士会と協力して、資質の向上を図るための取組を進めます。

(その他医療従事者の役割)

- 道立保健所が実施する多職種連携等を目的とする会議や関係団体等が実施する研修会等への参加を働きかけることにより、医療従事者間の情報共有や資質の向上を図るなど、地域においてそれぞれの役割を適切に果たすことができよう支援に努めます。

6 医療従事者の勤務環境改善

(1) 現 状

- 人口減少、若い世代の職業意識の変化、医療ニーズの多様化に加え、医師の偏在等を背景として医療機関などにおける医療従事者の確保が困難な状況となっています。
- 平成26年10月の医療法改正により、医療機関については、勤務する医療従事者の勤務環境の改善に取り組むよう努めることとされるとともに、都道府県については、医療機関による勤務環境の改善に向けた取組を促進するため、情報提供・助言等の支援や調査・啓発活動を行うよう努めることとされました。  
また、令和6年4月から病院・診療所に勤務する医師については、時間外・休日労働の上限規制（960時間/年間）が適用されるとともに、医師の健康を確保するための制度が導入されました。
- 道では、平成27年2月に、医療機関の勤務環境の改善に向けた総合的・専門的な支援を行う拠点として「北海道医療勤務環境改善支援センター」（以下「勤改センター」という。）を設置し、勤務環境に関する現状分析や改善に向けた対応策の検討に関する支援、各種セミナーの開催等の取組を実施しています。

(2) 課 題

- 医師や看護職員をはじめとした医療従事者の確保を図るためには、「働きやすい職場づくり」や「働きがいのある職場づくり」に向けて、労働時間の適切な管理、医療従事者の負担軽減、ワーク・ライフ・バランスの推進など、幅広い観点から医療機関が主体的に取り組む必要があります。
- 勤務環境改善支援センターを始めとした勤務環境の改善に向けた支援策について、医療機関や医療従事者に十分に認知・活用されるよう周知普及の強化を行い、支援の実効性を向上させる必要があります。

(3) 施策の方向と主な施策

- 医師の働き方改革については、かかりつけ医の受診促進、医療機関への適切な受診を行う等、住民に対し周知を図り、医師の負担軽減を図ります。
- 医療機関における主体的な勤務環境の改善の取組を促進するため、勤務環境改善支援センターの活用を働きかけます。

第7 地域推進方針の進行管理

1 目標達成のための推進体制と関係者の役割

- この地域推進方針は、住民・患者の視点に立ち、道などの行政機関、医療提供者、関係団体及び住民が、地域の最も重要な社会基盤の一つである医療提供体制の確保に向け、共に考え、共に行動するための基本的な指針として策定するものであり、本方針を着実に推進するために、各主体が本方針の基本理念の下、共通の目標達成のために連携して取り組むことが不可欠です。
- このため、それぞれに期待される役割を次のとおりとします。

(保健所)

- 「十勝地域推進方針」を作成し、5 疾病・6 事業及び在宅医療のほか、地域医療構想の実現に向けた取組を中心に本方針を推進します。
- 保健所は医療提供者、関係機関・団体等と緊密な連携の下、十勝圏域推進方針に沿って、地域保健医療の広域的・専門的・技術的な拠点として各種事業を推進します。

<「地域推進方針」に沿った主な取組>

- ◇ 医療提供者をはじめとする関係者からなる「保健医療福祉圏域連携推進会議」、「地域医療構想調整会議」の運営
- ◇ 地域推進方針（地域医療構想を含む。）の推進に向けた、医療連携体制の整備等に係る地域の医療情報の収集、整理、活用
- ◇ 目標等について、定期的に検証するなど、その達成に向けた取組
- ◇ 関係機関、団体と協力し、ICTを活用した地域医療ネットワークや遠隔医療システムの普及を促進
- ◇ 住民、患者の医療機関への適正受診等についての普及啓発
- ◇ その他の地域の実績に応じた取組 ほか

(十勝保健医療福祉圏域連携推進会議)

地域の医療提供者及び関係団体、市町村、介護・福祉関係者等で組織し、生活習慣病などの発症予防に関する取組、急性期から回復期・慢性期を経て在宅医療に至るまでの切れ目のない医療連携体制の構築や介護・福祉との連携等について協議を行うとともに、本方針の進捗状況の検証などを行います。

(十勝圏域地域医療構想調整会議)

構想区域において、地域の医療機関（病院長等）、医療関係団体（地区医師会等）、市町村（市町村長）等で組織し、「病床機能の分化及び連携の促進」、地域医療構想の実現や外来医療機能の確保に向けた協議を行うとともに、進捗状況等の検証などを行います。

また、協議等の内容・結果については、十勝保健医療福祉圏域連携推進会議と適宜共有を図ります。

(医療提供者)

- 医療機関は、地域推進方針（地域医療構想を含む。）の推進を図るため、自らの医療機能や地域で果たすことができる役割を明確にし、他の医療機関との連携・役割分担を行うことなどにより、地域において適切な医療サービスを継続的に提供します。
- また、医師等の医療従事者は、自らの資質の向上に努め、それぞれの専門性を発揮しながら協力してチーム医療を推進していくことはもとより、地域において、医療連携体制の構築にも積極的に協力します。

第4 地域推進方針の進行管理

1 目標達成のための推進体制と関係者の役割

- この地域推進方針は、住民・患者の視点に立ち、道などの行政機関、医療提供者、関係団体及び住民が、地域の最も重要な社会基盤の一つである医療提供体制の確保に向け、共に考え、共に行動するための基本的な指針として策定するものであり、本方針を着実に推進するために、各主体が本方針の基本理念の下、共通の目標達成のために連携して取り組むことが不可欠です。
- このため、それぞれに期待される役割を次のとおりとします。

(保健所)

- 「十勝地域推進方針」を作成し、5 疾病・5 事業及び在宅医療のほか、地域医療構想の実現に向けた取組を中心に本方針を推進します。

<「地域推進方針」に沿った主な取組>

- ◇ 医療提供者をはじめとする関係者からなる「保健医療福祉圏域連携推進会議」、「地域医療構想調整会議」の運営
- ◇ 地域推進方針（地域医療構想を含む。）の推進に向けた、医療連携体制の整備等に係る地域の医療情報の収集、整理、活用
- ◇ 目標等について、定期的に検証するなど、その達成に向けた取組
- ◇ 関係機関、団体と協力し、ICTを活用した地域医療ネットワークや遠隔医療システムの普及を促進
- ◇ 住民、患者の医療機関への適正受診等についての普及啓発

(十勝保健医療福祉圏域連携推進会議)

地域の医療提供者及び関係団体、市町村、介護・福祉関係者等で組織し、生活習慣病などの発症予防に関する取組、急性期から回復期・慢性期を経て在宅医療に至るまでの切れ目のない医療連携体制の構築や介護・福祉との連携等について協議を行うとともに、本方針の進捗状況の検証などを行います。

(十勝圏域地域医療構想調整会議)

構想区域において、地域の医療機関（病院長等）、医療関係団体（地区医師会等）、市町村（市町村長）等で組織し、「病床機能の分化及び連携の促進」など、地域医療構想の実現に向けた協議を行うとともに、進捗状況等の検証などを行います。

また、協議等の内容・結果については、十勝保健医療福祉圏域連携推進会議と適宜共有を図ります。

(医療提供者)

- 医療機関は、地域推進方針（地域医療構想を含む。）の推進を図るため、自らの医療機能や地域で果たすことができる役割を明確にし、他の医療機関との連携・役割分担を行うことなどにより、地域において適切な医療サービスを継続的に提供します。
- また、医師等の医療従事者は、自らの資質の向上に努め、それぞれの専門性を発揮しながら協力してチーム医療を推進していくことはもとより、地域において、医療連携体制の構築にも積極的に協力します。

●項番整理

●文言修正

●文言追加

●文言追加

●文言修正

<p>(関係団体)      帯広市医師会、十勝医師会、十勝歯科医師会、北海道薬剤師会十勝支部、北海道看護協会十勝支部をはじめとする関係団体は、医療提供者、行政などの関係者と継続的に適切な医療サービスを提供する体制の整備に努めるとともに、住民に対し必要な情報提供や適切な受診等についての普及啓発を行います。</p> <p>(住民)      自らの健康の保持増進に努めるとともに、医療の利用者、費用負担者として、地域の医療体制を理解し、限りある医療資源を効率的に活用しながら、病状や状態に応じた適切な受診に努めます。</p> <p>2 地域推進方針の進行管理      地域推進方針の取組状況及び連携体制の進捗状況について、年度ごとに把握の上、圏域連携推進会議に提示するとともに、課題等を検討し、必要な取組を推進するなど、進行管理を行います。</p>	<p>(関係団体)      帯広市医師会、十勝医師会、十勝歯科医師会、北海道薬剤師会十勝支部、北海道看護協会十勝支部をはじめとする関係団体は、医療提供者、行政などの関係者と継続的に適切な医療サービスを提供する体制の整備に努めるとともに、住民に対し必要な情報提供や適切な受診等についての普及啓発を行います。</p> <p>(住民)      自らの健康の保持増進に努めるとともに、医療の利用者、費用負担者として、地域の医療体制を理解し、限りある医療資源を効率的に活用しながら、病状や状態に応じた適切な受診に努めます。</p> <p>2 地域推進方針の進行管理      地域推進方針の取組状況及び連携体制の進捗状況について、年度ごとに把握の上、圏域連携推進会議に提示するとともに、課題等を検討し、必要な取組を推進するなど、進行管理を行います。</p>	
---	---	--

# 資料編

- 表1 糖尿病の医療機能を担う医療機関
- 表2 精神疾患の特徴的な医療機能を担う医療機関
- 表3 北海道厚生局の届出に基づく精神疾患の医療機能を担う医療機関
- 表4 初期救急医療機関及び二次救急医療機関
- 表5 休日夜間急患センター
- 表6 救命救急センター
- 表7 災害拠点病院
- 表8 北海道DMA T指定医療機関
- 表9 へき地医療拠点病院、へき地医療を支援する民間医療機関及びへき地診療所等
- 表10 助産師外来・院内助産所開設医療機関
- 表11 小児救急医療支援事業参加病院（小児二次救急医療体制）
- 表12 小児科医療の重点化病院
- 表13 小児科又は小児外科を標ぼうする医療機関
- 表14 在宅療養支援病院及び在宅療養支援診療所
- 表15 在宅実施機関一覧表
- 表16 在宅療養支援歯科診療所
- 表17 訪問看護ステーション

(参考資料)

十勝保健医療福祉圏域連携推進会議の組織

\* 資料集に関する北海道の状況については、北海道医療計画（令和6年度～令和11年度）（北海道のホームページ）においても常時閲覧できます。

表1 糖尿病の医療機能を担う医療機関（令和5年4月1日現在）

## 【医療機関名公表基準】

北海道医療機能情報公表制度に基づく、医療機能情報の報告内容から、次の①から③の項目のいずれかに該当する医療機関

- ① インスリン療法を行うことができること
- ② 糖尿病患者教育（食事療法・運動療法・自己血糖測定）を行うことができること
- ③ 糖尿病による合併症に対する継続的な管理及び指導を行うことができること

# 資料編

- 表1 糖尿病の医療機能を担う医療機関
- 表2 精神疾患の特徴的な医療機能を担う医療機関
- 表3 北海道厚生局の届出に基づく精神疾患の医療機能を担う医療機関
- 表4 初期救急医療機関及び二次救急医療機関
- 表5 休日夜間急患センター
- 表6 救命救急センター
- 表7 災害拠点病院
- 表8 北海道DMA T指定医療機関
- 表9 へき地医療拠点病院、へき地医療を支援する民間医療機関及びへき地診療所等
- 表10 助産師外来・院内助産所開設医療機関
- 表11 小児救急医療支援事業参加病院（小児二次救急医療体制）
- 表12 小児科医療の重点化病院
- 表13 小児科又は小児外科を標ぼうする医療機関
- 表14 在宅療養支援病院及び在宅療養支援診療所（新設）
- 表15 在宅療養支援歯科診療所
- 表16 訪問看護ステーション

(参考資料)

十勝保健医療福祉圏域連携推進会議の組織

\* 資料集に関する北海道の状況については、北海道医療計画（平成30年度～令和5年度）（北海道のホームページ）においても常時閲覧できます。

表1 糖尿病の医療機能を担う医療機関（令和2年4月1日現在）

## 【医療機関名公表基準】

北海道医療機能情報公表制度に基づく、医療機能情報の報告内容から、次の①から③の項目のいずれかに該当する医療機関

- ① インスリン療法を行うことができること
- ② 糖尿病患者教育（食事療法・運動療法・自己血糖測定）を行うことができること
- ③ 糖尿病による合併症に対する継続的な管理及び指導を行うことができること

●時点修正

●時点修正

第三次医療圏	第二次医療圏	市町村	医療機関	①	②	③	
十勝	十勝	帯広市	あがた内科循環器クリニック	○	○	○	
			医療法人社団 新井病院	○	○		
			医療法人社団 ぶどうの会 いのちの木クリニック	○	○	○	
			うしおだ健康クリニック	○	○	○	
			さかい総合内科クリニック	○	○	○	
			医療法人社団 さとう内科循環器科クリニック	○	○	○	
			さわい内科循環器科クリニック	○	○	○	
			医療法人新緑通りはやし内科	○		○	
			須藤内科クリニック	○	○	○	
			医療法人社団 大正クリニック	○	○	○	
			十勝勤医協 帯広病院	○	○	○	
			十勝勤医協 白樺医院	○	○	○	
			西村内科クリニック	○			
			社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院	○	○	○	
			本庄内科クリニック	○	○	○	
			山川内科医院	○	○		
			J A北海道厚生連 帯広厚生病院	○	○	○	
			音更町	医療法人社団翔嶺館 音更宏明館病院	○	○	○
			公益財団法人 北海道医療団 音更病院	○	○		
		音更役場前クリニック	○	○	○		
		医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院	○	○	○		
		医療法人澁光会 木野東クリニック	○	○	○		
		医療法人社団 田中医院	○	○			
		とかち内科循環器科クリニック	○	○	○		
		士幌町	士幌町国民健康保険病院	○	○		
		上士幌町	社会医療法人 北斗 上士幌クリニック	○	○	○	
		鹿追町	みやざわ循環器・内科クリニック	○	○	○	
	鹿追町国民健康保険病院	○	○	○			
新得町	医療法人前田クリニック サホロクリニック	○	○	○			
十勝	十勝	清水町	清水赤十字病院	○	○	○	
			医療法人 前田クリニック	○			

第三次医療圏	第二次医療圏	市町村	医療機関	①	②	③
十勝	十勝	清水町	医療法人社団 だい内科医院	○	○	○
			御影診療所	○	○	○
		芽室町	医療法人社団 はまだ内科医院	○	○	○
		広尾町	広尾町国民健康保険病院	○		
			広尾ファミリークリニック	○	○	○
		幕別町	医療法人社団 景山医院		○	○

第三次医療圏	第二次医療圏	市町村	医療機関	①	②	③
十勝	十勝	帯広市	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	○	○	○
			社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院	○	○	○
			公益財団法人 北海道医療団 帯広第一病院	○	○	○
			社会医療法人北斗 北斗病院	○	○	○
			医療法人社団 博愛会 開西病院	○	○	
			公益財団法人北海道医療団 帯広西病院	○	○	
			医療法人社団 刀圭会 協立病院	○	○	○
			医療法人社団 新井病院	○	○	○
			医療法人社団 ぶどうの会 いのちの木クリニック	○		○
			あがた内科循環器クリニック	○	○	○
			あおやま内科クリニック	○		
			医療法人社団 いしだ内科・循環器科	○	○	
			いなば内科呼吸器科	○	○	○
			うしおだ健康クリニック	○	○	○
			おおた内科循環器クリニック	○	○	
			帯広東内科循環器科クリニック	○		
			こしや糖尿病・内科クリニック	○	○	○
			医療法人社団竹桜会 小関内科医院	○	○	○
			さかい総合内科クリニック	○	○	○
			医療法人社団 さとう内科循環器科クリニック	○	○	○
			さわい内科循環器科クリニック	○	○	○
			自由が丘山田内科クリニック	○	○	○
			医療法人社団 自由が丘横山内科クリニック	○	○	○
			医療法人社団 進藤医院	○	○	○
			医療法人新緑通りはやし内科	○		○
			医療法人社団 大正クリニック	○	○	○
			医療法人社団 たかはし内科・呼吸器内科クリニック	○	○	○
			十勝勤医協白樺医院	○	○	○
			医療法人 啓仁会 十勝胃腸クリニック	○		
			西村内科クリニック	○	○	
			社会医療法人北斗 北斗クリニック	○	○	○
			医療法人社団 満岡内科循環器科クリニック	○	○	○
			医療法人社団慈弘会 内科・循環器ハートサウンズもりクリニック	○	○	○

第三次医療圏	第二次医療圏	市町村	医療機関	①	②	③
十勝	十勝	帯広市	山川内科医院	○	○	○
			音更町	医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院	○	○
			医療法人社団 田中医院	○	○	○
			とかち内科循環器科クリニック	○	○	○

		医療法人社団 翔嶺館 十勝の杜病院	○	○	○
		緑町クリニック		○	○
	池田町	医療法人 蒼生くりばやし医院	○	○	○
	本別町	本別町国民健康保険病院	○	○	○
		ほんべつ循環器内科クリニック	○	○	○
	足寄町	足寄町国民健康保険病院	○	○	○
	陸別町	陸別町国民健康保険関寛斎診療所	○	○	
	浦幌町	浦幌町立診療所	○	○	○

\*公表の同意のあった医療機関を掲載

表2 精神疾患の特徴的な医療機能を担う医療機関 (令和6年5月1日現在)

医療機能	医療機関名
精神科救急医療システム指定医療機関	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院
認知症疾患医療センター	医療法人社団博仁会 大江病院
児童・思春期専門外来がある機関	北海道立緑ヶ丘病院
医療観察法通院指定医療機関	J A北海道厚生連 帯広厚生病院 独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院 医療法人社団博仁会 大江病院 医療法人社団博仁会 こころのリカバリークリニック十勝
医療観察法訪問看護	ちせ訪問看護ステーション

		音更役場前クリニック	○	○	○
		医療法人社団すずらの里おとふけホームケアクリニック	○	○	○
		木野東クリニック	○	○	○
	上士幌町	社会医療法人 北斗 上士幌クリニック	○	○	○
	鹿追町	みやざわ循環器・内科クリニック	○	○	○
	新得町	医療法人前田クリニック サホロクリニック	○	○	○
	清水町	医療法人社団 だい内科医院	○	○	○
	芽室町	公立芽室病院	○	○	○
		医療法人社団 はまだ内科医院	○	○	○
	更別村	更別村国民健康保険診療所	○	○	○
	大樹町	医療法人社団 大庭医院	○	○	○
		医療法人社団慈弘会 森クリニック	○	○	○
	広尾町	クリニックつつみ	○	○	
		広尾ファミリークリニック	○	○	○
	幕別町	医療法人社団 翔嶺館 十勝の杜病院	○	○	○
		医療法人社団 景山医院	○	○	○
		緑町クリニック	○	○	
	池田町	十勝いけだ地域医療センター	○	○	
		医療法人蒼生 くりばやし医院	○	○	○
	本別町	本別町国民健康保険病院	○	○	○
		ほんべつ循環器内科クリニック	○	○	○
	足寄町	足寄町国民健康保険病院	○	○	○
	陸別町	陸別町国民健康保険関寛斎診療所	○	○	
	浦幌町	浦幌町立診療所	○	○	○

\*公表の同意のあった医療機関を掲載

表2 精神疾患の特徴的な医療機能を担う医療機関 (平成30年5月1日現在)

医療機能	医療機関名
精神科救急医療システム指定医療機関	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院
認知症疾患医療センター	医療法人社団博仁会 大江病院
児童・思春期専門外来がある機関	北海道立緑ヶ丘病院
医療観察法通院指定医療機関	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院

●時点修正

表3 北海道厚生局の届出に基づく精神疾患の医療機能を担う医療機関（令和6年5月1日現在）

診療報酬上の届出	医療機関名
治療抵抗性統合失調症患者への計画的な医学管理を行う医療機関 (抗精神病特定薬剤治療指導管理料届出医療機関)	J A北海道厚生連 帯広厚生病院 独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院 <b>医療法人社団博仁会 大江病院</b>
重症認知症患者デイケア料届出医療機関	医療法人社団博仁会 大江病院
摂食障害入院医療管理加算届出医療機関	<b>J A北海道厚生連 帯広厚生病院</b> 北海道立緑ヶ丘病院
重度アルコール依存症入院医療管理加算届出医療機関	J A北海道厚生連 帯広厚生病院 独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院 <b>医療法人社団博仁会 大江病院</b>
在宅療養者への計画的な医学管理の下に定期的な訪問診療・訪問看護を行っている医療機関 (精神科在宅患者支援管理料の届出医療機関)	<b>医療法人社団博仁会 ころのりカバリークリニック十勝</b>
精神科作業療法を実施している医療機関	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院 医療法人社団博仁会 大江病院
精神科ショートケア（小規模なもの）届出医療機関	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院
精神科ショートケア・精神科デイケア（大規模なもの）届出医療機関	<b>医療法人社団博仁会 ころのりカバリークリニック十勝</b>

表4 初期救急医療機関及び二次救急医療機関（令和5年10月1日現在）

【医療機関名公表基準】

- 初期救急医療機関  
休日・夜間における比較的軽症な救急患者の医療を確保するため、在宅当番医制を実施する市町村（郡市医師会）並びに市町村が設置する休日夜間急患センター
- 二次救急医療機関  
救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当する医療機関として「救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）」に基づき北海道知事が認定した救急告示医療機関及び休日・夜間に入院を要する重症救急患者に対応する救急医療機関として病院群輪番制に参加する医療機関

第三次医療圏	第二次医療圏	初期救急医療機関			二次救急医療機関		
		市町村	在宅当番医制	休日夜間急患センター	救告	輪番	★救急告示 ●輪番参加 *診療所
十勝	十勝	帯広市	帯広市医師会	帯広市休日夜間急患センター	22	6	<b>【二次救急医療機関数 22】</b>
		音更町	十勝医師会		★		帯広中央病院
		士幌町	十勝医師会		★	●	社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

表3 北海道厚生局の届出に基づく精神疾患の医療機能を担う医療機関（平成30年5月1日現在）

診療報酬上の届出	医療機関名
治療抵抗性統合失調症患者への計画的な医学管理を行う医療機関 (抗精神病特定薬剤治療指導管理料届出医療機関)	J A北海道厚生連 帯広厚生病院 独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院
重症認知症患者デイケア料届出医療機関	医療法人社団博仁会 大江病院
摂食障害入院医療管理加算届出医療機関	北海道立緑ヶ丘病院
重度アルコール依存症入院医療管理加算届出医療機関	J A北海道厚生連 帯広厚生病院 独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院
在宅療養者への計画的な医学管理の下に定期的な訪問診療・訪問看護を行っている医療機関 (精神科在宅患者支援管理料の届出医療機関)	おおえメンタルクリニックゆう 北海道立緑ヶ丘病院
精神科作業療法を実施している医療機関	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院 医療法人社団博仁会 大江病院
精神科ショートケア（小規模なもの）届出医療機関	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院 北海道立緑ヶ丘病院
精神科ショートケア・精神科デイケア（大規模なもの）届出医療機関	医療法人社団博仁会 大江病院

表4 初期救急医療機関及び二次救急医療機関（令和2年10月1日現在）

【医療機関名公表基準】

- 初期救急医療機関  
休日・夜間における比較的軽症な救急患者の医療を確保するため、在宅当番医制を実施する市町村（郡市医師会）並びに市町村が設置する休日夜間急患センター
- 二次救急医療機関  
救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当する医療機関として「救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）」に基づき北海道知事が認定した救急告示医療機関及び休日・夜間に入院を要する重症救急患者に対応する救急医療機関として病院群輪番制に参加する医療機関

第三次医療圏	第二次医療圏	初期救急医療機関			二次救急医療機関		
		市町村	在宅当番医制	休日夜間急患センター	救告	輪番	★救急告示 ●輪番参加 *診療所
十勝	十勝	帯広市	帯広市医師会	帯広市休日夜間急患センター	22	6	<b>【二次救急医療機関数 22】</b>
		音更町	十勝医師会		★		帯広中央病院
		士幌町	十勝医師会		★	●	社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

●時点修正

●医療機関名変更

●時点修正

	上士幌町	十勝医師会	★	●	公益財団法人 北海道医療団 帯広第一病院
	鹿追町	十勝医師会	★	●	J A北海道厚生連 帯広厚生病院
	新得町	十勝医師会	★	●	医療法人社団 刀圭会 協立病院
	清水町	十勝医師会	★		独立行政法人 国立病院機構 帯広病院
	芽室町	十勝医師会	★	●	医療法人社団 博愛会 開西病院
	中札内村	十勝医師会	★	●	社会医療法人 北斗 北斗病院
	更別村	十勝医師会	★		十勝勤医協帯広病院
	大樹町	十勝医師会	★		医療法人社団翔嶺館 音更宏明館病院
	広尾町	十勝医師会	★		医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院
	幕別町	十勝医師会	★		士幌町国民健康保険病院
	池田町	十勝医師会	★		鹿追町国民健康保険病院
	豊頃町	十勝医師会	★		清水赤十字病院
	本別町	十勝医師会	★		公立芽室病院
	足寄町	十勝医師会	★		* 更別村国民健康保険診療所
	陸別町	十勝医師会	★		大樹町立国民健康保険病院
	浦幌町	十勝医師会	★		広尾町国民健康保険病院
			★		十勝いけだ地域医療センター
			★		本別町国民健康保険病院
			★		足寄町国民健康保険病院
			★		* 陸別町国民健康保険関寛齋診療所

- 1) この別表は、概ね四半期ごとに見直しを行う。  
2) 「在宅当番医制」は、市町村が郡市医師会に委託（補助）して実施しているものを掲載。

表5 休日夜間急患センター（令和5年10月1日現在）

〔医療機関名公表基準〕

休日・夜間における比較的軽症な救急患者の医療を確保するため、市町村が設置する休日夜間急患センター

第三次医療圏	第二次医療圏	施設	所在地	診療科目
十勝	十勝	帯広市休日夜間急病センター	帯広市柏林台西2丁目1番地	内科・小児科

表6 救命救急センター（令和5年10月1日現在）

〔医療機関名公表基準〕

原則、重症及び複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる三次救急医療機関として北海道知事が指定した救命救急センター

	上士幌町	十勝医師会	★	●	公益財団法人 北海道医療団 帯広第一病院
	鹿追町	十勝医師会	★	●	J A北海道厚生連 帯広厚生病院
	新得町	十勝医師会	★	●	医療法人社団 刀圭会 協立病院
	清水町	十勝医師会	★		独立行政法人 国立病院機構 帯広病院
	芽室町	十勝医師会	★	●	医療法人社団 博愛会 開西病院
	中札内村	十勝医師会	★	●	社会医療法人 北斗 北斗病院
	更別村	十勝医師会	★		十勝勤医協帯広病院
	大樹町	十勝医師会	★		医療法人社団翔嶺館 音更宏明館病院
	広尾町	十勝医師会	★		医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院
	幕別町	十勝医師会	★		士幌町国民健康保険病院
	池田町	十勝医師会	★		鹿追町国民健康保険病院
	豊頃町	十勝医師会	★		清水赤十字病院
	本別町	十勝医師会	★		公立芽室病院
	足寄町	十勝医師会	★		* 更別村国民健康保険診療所
	陸別町	十勝医師会	★		大樹町立国民健康保険病院
	浦幌町	十勝医師会	★		広尾町国民健康保険病院
			★		十勝いけだ地域医療センター
			★		本別町国民健康保険病院
			★		足寄町国民健康保険病院
			★		* 陸別町国民健康保険関寛齋診療所

- 注1) この別表は、概ね四半期ごとに見直しを行う。  
注2) 「在宅当番医制」は、市町村が郡市医師会に委託（補助）して実施しているものを掲載。  
注3) 「休日夜間急患センター」の詳細は表5を参照。

表5 休日夜間急患センター（令和2年10月1日現在）

〔医療機関名公表基準〕

休日・夜間における比較的軽症な救急患者の医療を確保するため、市町村が設置する休日夜間急患センター

第三次医療圏	第二次医療圏	施設	所在地	診療科目
十勝	十勝	帯広市休日夜間急病センター	帯広市柏林台西2丁目1番地	内科・小児科

表6 救命救急センター（令和2年10月1日現在）

〔医療機関名公表基準〕

原則、重症及び複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる三次救急医療機関として北海道知事が指定した救命救急センター

●時点修正

●時点修正

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院	運営病床数	指定年月日
十勝	十勝	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	51床	平成11年5月6日

表7 災害拠点病院（令和5年10月1日現在）

**【医療機関名公表基準】**

災害時における医療の確保及び搬送体制の整備を図るため、北海道知事が災害拠点病院として指定した病院

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院	指定年月日
十勝	十勝	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	平成9年1月7日

表8 北海道DMA T指定医療機関（令和5年10月1日現在）

**【医療機関名公表基準】**

災害時に迅速に駆けつけ、救急医療活動を行うために専門的な訓練を受けた北海道DMA Tとして北海道知事が指定した病院

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院	指定年月日
十勝	十勝	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	平成25年3月18日

表9 へき地医療拠点病院、へき地医療を支援する民間医療機関及びへき地診療所等（令和6年1月1日現在）

**【医療機関名公表基準】**

- へき地医療拠点病院  
無医地区及び準無医地区を対象として、北海道へき地医療支援機構の指導・調整のもとに巡回診療、へき地診療所等への医師派遣、へき地診療所の医師等の休暇時等における代替医師の派遣等へき地における医療活動を継続的に実施できると認められる病院として、北海道知事が指定した病院
- へき地医療を支援する民間医療機関  
へき地医療に関する社会医療法人の認定要件を満たす民間医療機関
- へき地診療所  
へき地診療所を設置しようとする場所を中心として、概ね半径4kmの区域内に他の医療機関がなく、その区域内の人口が原則として人口1,000人以上であり、かつ、診療所の設置予定地から最寄りの医療機関まで通常の交通機関を利用して30分以上要する診療所、又は、医療機関のない離島のうち、人口が原則として300人以上1,000人未満の離島に設置する診療所  
上記のほか、これらに準じてへき地診療所の設置が必要と判断し、厚生労働大臣に協議し認められた診療所
- 過疎地域等特定診療所  
特定診療（眼科、耳鼻咽喉科、歯科）機能を有する医療機関がない市町村で、当該地域住民の特定診療科の医療を確保することを目的とした診療所

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院	運営病床数	指定年月日
十勝	十勝	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	51床	平成11年5月6日

表7 災害拠点病院（令和2年4月1日現在）

**【医療機関名公表基準】**

災害時における医療の確保及び搬送体制の整備を図るため、北海道知事が災害拠点病院として指定した病院

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院	指定年月日
十勝	十勝	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	平成9年1月7日

表8 北海道DMA T指定医療機関（令和2年4月1日現在）

**【医療機関名公表基準】**

災害時に迅速に駆けつけ、救急医療活動を行うために専門的な訓練を受けた北海道DMA Tとして北海道知事が指定した病院

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院	指定年月日
十勝	十勝	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	平成25年3月18日

表9 へき地医療拠点病院、へき地医療を支援する民間医療機関及びへき地診療所等（令和3年2月1日現在）

**【医療機関名公表基準】**

- へき地医療拠点病院  
無医地区及び準無医地区を対象として、北海道へき地医療支援機構の指導・調整のもとに巡回診療、へき地診療所等への医師派遣、へき地診療所の医師等の休暇時等における代替医師の派遣等へき地における医療活動を継続的に実施できると認められる病院として、北海道知事が指定した病院
- へき地医療を支援する民間医療機関  
へき地医療に関する社会医療法人の認定要件を満たす民間医療機関
- へき地診療所  
へき地診療所を設置しようとする場所を中心として、概ね半径4kmの区域内に他の医療機関がなく、その区域内の人口が原則として人口1,000人以上であり、かつ、診療所の設置予定地から最寄りの医療機関まで通常の交通機関を利用して30分以上要する診療所、又は、医療機関のない離島のうち、人口が原則として300人以上1,000人未満の離島に設置する診療所  
上記のほか、これらに準じてへき地診療所の設置が必要と判断し、厚生労働大臣に協議し認められた診療所
- 過疎地域等特定診療所  
特定診療（眼科、耳鼻咽喉科、歯科）機能を有する医療機関がない市町村で、当該地域住民の特定診療科の医療を確保することを目的とした診療所

●時点修正

●時点修正

●時点修正

第三次医療圏	第二次医療圏	へき地医療拠点病院	へき地医療を支援する民間医療機関	町村	へき地診療所 (国保直営診療所含む)	町村	過疎地域等 特定診療所	無医地区 (H26.10)	無歯科医 地区 (H26.10)
		支援側 ~H15.4 指定							
十勝	十勝	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院		中札内村	中札内村立診療所	更別村	更別村歯科診療所	5 町 17 地 区	5 町 17 地 区
				幕別町	忠類診療所	幕別町	忠類歯科診療所		
				豊頃町	豊頃町立大津診療所	豊頃町	豊頃町歯科診療所		
					豊頃町立豊頃医院				
				更別村	更別村国保診療所				
				浦幌町	浦幌町立診療所				
陸別町	陸別町国保関寛斎診療所								

表 10 助産師外来・院内助産所開設医療機関 (令和 5 年 4 月 1 日現在)

第三次医療圏	第二次医療圏	市町村	医療機関	診療所	助産師外来	院内助産所
十勝	十勝	帯広市	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院		○	
			医療法人社団慶愛 慶愛病院		○	

- \* 1) 令和 5 年に道が実施した「院内助産所・助産師外来の設置状況調査」の調査結果。
- \* 2) この調査における「助産師外来」とは、医療機関において、外来で正常経過の妊産婦の健康診査と保健指導を助産師が自立して行うもの、また、「院内助産所」とは、緊急時の対応ができる医療機関において、正常経過の妊産婦のケア及び助産を助産師が自立して行うものをいう。

表 11 小児救急医療支援事業参加病院 (小児二次救急医療体制) (令和 5 年 4 月 1 日現在)

**【医療機関名公表基準】**

休日・夜間に入院を要する小児の重症救急患者に対応する救急医療機関として小児救急医療支援事業 (病院群輪番制) に参加する病院

第三次医療圏	第二次医療圏	事業開始時期	参加病院
十勝	十勝	平成 13 年 8 月	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院
			社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

表 12 北海道小児地域医療センター (令和 4 年 4 月 1 日現在)

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院
十勝	十勝	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院
		社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

第三次医療圏	第二次医療圏	へき地医療拠点病院	へき地医療を支援する民間医療機関	町村	へき地診療所 (国保直営診療所含む)	町村	過疎地域等 特定診療所	無医地区 (R1.10)	無歯科医 地区 (R1.10)
		支援側 ~H15.4 指定							
十勝	十勝	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院	社会医療法人鳩仁会 あつた中央クリニック  社会医療法人慈恵会 洞爺湖温泉診療所	中札内村	中札内村立診療所	更別村	更別村歯科診療所	5 町 17 地 区	5 町 17 地 区
				豊頃町	豊頃町立大津診療所	幕別町	忠類歯科診療所		
					豊頃町立豊頃医院		豊頃町		
				更別村	更別村国保診療所				
				陸別町	陸別町国保関寛斎診療所				

表 10 助産師外来・院内助産所開設医療機関 (平成 29 年 4 月 1 日現在)

第三次医療圏	第二次医療圏	市町村	医療機関	診療所	助産師外来	院内助産所
十勝	十勝	帯広市	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院		○	
			医療法人社団慶愛 慶愛病院		○	

- \* 1) 平成 29 年 8 月に道が実施した「院内助産所・助産師外来の設置状況調査」の調査結果。
- \* 2) この調査における「助産師外来」とは、医療機関において、外来で正常経過の妊産婦の健康診査と保健指導を助産師が自立して行うもの、また、「院内助産所」とは、緊急時の対応ができる医療機関において、正常経過の妊産婦のケア及び助産を助産師が自立して行うものをいう。

表 11 小児救急医療支援事業参加病院 (小児二次救急医療体制) (令和 2 年 10 月 1 日現在)

**【医療機関名公表基準】**

休日・夜間に入院を要する小児の重症救急患者に対応する救急医療機関として小児救急医療支援事業 (病院群輪番制) に参加する病院

第三次医療圏	第二次医療圏	事業開始時期	参加病院
十勝	十勝	平成 13 年 8 月	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院
			社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

表 12 北海道小児地域医療センター (令和 2 年 10 月 1 日現在)

第三次医療圏	第二次医療圏	指定病院
十勝	十勝	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院
		社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

●時点修正

●時点修正

●時点修正

表 13 小児科又は小児外科を標ぼうする医療機関（令和5年4月1日現在）

第三次医療圏	第二次医療圏	病 院	有床診療所	無床診療所
十 勝	十 勝	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院*1	帯広市休日夜間急病センター	駐在所第二共済会 帯広診療部*2
		社会福祉法人 北海道社会福祉会 帯広院	医療法人 前田クリニック	ホームケアクリニックあづま
		J A北海道厚生連 帯広厚生病院	更別村国民健康保険診療所	福井小児科医院
		医療法人社団慶愛 慶愛病院	豊頃町立豊頃医院	医療法人社団 イワタクリニック
		医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院	陸別町国民健康保険寛斎診療所	社会医療法人北斗 北斗クリニック
		士幌町国民健康保険病院	社会医療法人北斗 上幌クリニック	いなば内科呼吸器科
		社会医療法人 北斗 北斗病院		中札内村立診療所
		鹿追町国民健康保険病院		社会福祉法人北斗新得クリニック
		清水赤十字病院		医療法人社団 溝岡内科クリニック
		公立芽室病院		帯広市保健センター診療所
		大樹町立国民健康保険病院		音更町老人保健福祉センター
		十勝いけだ地域医療センター		うしおだ健康クリニック
		本別町国民健康保険病院		医療法人社団 田中医院
				サンタこどもクリニック
				士幌町町民保健センター
				医療法人社団なかお内科

第三次医療圏	第二次医療圏	病 院	有床診療所	無床診療所
十 勝	十 勝			新和診療所
				忠類診療所
				おち小児科医院
				ほんべつ循環器内科クリニック
				医療法人社団 景山医院
				糠内診療所
				緑町クリニック
				池田町保健センター
				医療法人 蒼生くりばやし医院
				豊頃町保健センター診察室
				豊頃町立大津診療所
				しんどう医院
				みなみ町こどもクリニック

\* 1：小児科及び小児外科標ぼう、\* 2：小児外科標ぼう、その他：小児科標ぼう

表 13 小児科又は小児外科を標ぼうする医療機関（令和2年10月1日現在）

第三次医療圏	第二次医療圏	病 院	有床診療所	無床診療所
十 勝	十 勝	独立行政法人 国立病院機構 帯広病院*1	帯広市休日夜間急病センター	駐在所第二共済会 帯広診療部*2
		社会福祉法人 北海道社会福祉会 帯広院	医療法人 前田クリニック	ホームケアクリニックあづま
		J A北海道厚生連 帯広厚生病院	御影診療所	福井小児科医院
		医療法人社団慶愛 慶愛病院	更別村国民健康保険診療所	医療法人社団 イワタクリニック
		医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院	豊頃町立豊頃医院	社会医療法人北斗 北斗クリニック
		士幌町国民健康保険病院	陸別町国民健康保険寛斎診療所	いなば内科呼吸器科
		社会医療法人 北斗 北斗病院	社会医療法人北斗 上幌クリニック	20条小児科内科クリニック
		鹿追町国民健康保険病院		医療法人社団 溝岡内科クリニック
		清水赤十字病院		帯広市保健センター診療所
		公立芽室病院		音更町老人保健福祉センター
		大樹町立国民健康保険病院		医療法人社団 田中医院
		十勝いけだ地域医療センター		医療法人社団 音更こどもクリニック
		本別町国民健康保険病院		士幌町町民保健センター
				医療法人社団なかお内科
				中札内村老人保健福祉センター
				中札内村立診療所

第三次医療圏	第二次医療圏	病 院	有床診療所	無床診療所
十 勝	十 勝			古舞診療所
				医療法人社団 景山医院
				糠内診療所
				緑町クリニック
				池田町保健センター
				医療法人 蒼生くりばやし医院
				豊頃町保健センター診察室
				豊頃町立大津診療所
				しんどう医院
				みなみ町こどもクリニック
				豊川小児科内科医院
				医療法人社団 柏木内科医院

●時点修正

表 14 在宅療養支援病院及び在宅療養支援診療所（令和6年2月1日現在）

【医療機関名公表基準】

診療報酬上の在宅療養支援病院及び在宅療養支援診療所

第三次医療圏	第二次医療圏	在宅医療圏	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	
十勝	十勝	帯広市	公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院	医療法人社団 イワタクリニック	うしおだ健康クリニック
			社会医療法人社団博愛会 開西病院	内科・循環器・心臓カテーテルクリニック	十勝ヘルスケアクリニック※②
			社会医療法人社団 十勝リハビリテーションセンター※①	帯広整形外科	クリニックむすかり
			帯広記念病院※①	医療法人社団博仁会 ころのりカバリークリニック十勝	さかい総合内科クリニック※②
			帯広中央病院		
		東十勝	十勝いけだ地域医療センター※①	医療法人 蒼生くりばやし医院	
			医療法人社団翔嶺館 十勝の杜病院		
		西十勝	清水赤十字病院※①	医療法人社団 はまだ内科医院	みやざわ循環器・内科クリニック
			公立芽室病院※①	医療法人前田クリニック	医療法人社団 あおばクリニック
				医療法人 前田クリニック サロクリニック	御影診療所
		南十勝	広尾町国民健康保険病院	中札内村診療所	更別村国民健康保険診療所※①
				医療法人社団慈弘会 森クリニック	
		北十勝	医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院※①	ホームケアクリニックあづま	ほんべつ循環器内科クリニック
			医療法人社団翔嶺館 音更宏明館病院	医療法人社団すずんの里 おとふほホームケアクリニック※②	木野東クリニック※①

\*①：機能強化型(単独)、\*②機能強化型(複数連携)

・機能強化型在宅療養支援診療所～「特掲診療科の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて」(令和6年3月5日保医発0305第6号厚生労働省保険局医療課長通知)(以下、「通知」という。)別添1の「第9」の1の(1)及び(2)に規定する在宅療養支援診療所をいう。

・機能強化型在宅療養支援病院～通知別添1の「第14の2」の1の(1)及び(2)に規定する在宅療養支援病院をいう。

			サンタさんこどもクリニック
			社会医療法人北斗新得クリニック
			うしおだ健康クリニック

\*1：小児科及び小児外科標ぼう、\*2：小児外科標ぼう、その他：小児科標ぼう

表 14 在宅療養支援病院及び在宅療養支援診療所（令和2年4月30日現在）

【医療機関名公表基準】

診療報酬上の在宅療養支援病院及び在宅療養支援診療所

第三次医療圏	第二次医療圏	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	
	十勝	社会医療法人社団 十勝リハビリテーションセンター※①	更別村国民健康保険診療所※①	小関内科医院
		十勝いけだ地域医療センター※①	医療法人社団 イワタクリニック	帯広整形外科
		帯広記念病院※①	医療法人社団 おおむねメンタルクリニック	医療法人社団 はまだ内科医院
		帯広中央病院	医療法人 蒼生くりばやし医院	医療法人前田クリニック
		清水赤十字病院	医療法人 前田クリニック サロクリニック	みやざわ循環器・内科クリニック
		医療法人社団翔嶺館十勝の杜病院	医療法人社団 あおばクリニック	ホームケアクリニックあづま
		医療法人社団翔嶺館音更宏明館病院	医療法人社団 すずんの里おとふほホームケアクリニック	ほんべつ循環器内科クリニック
			御影診療所	木野東クリニック
			内科・循環器・心臓カテーテルクリニック	医療法人社団 慈弘会 森クリニック
			さかい総合内科クリニック	うしおだ健康クリニック

\*①：機能強化型(単独)、\*②機能強化型(複数連携)

・機能強化型在宅療養支援診療所～「特掲診療科の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて」(平成24年3月5日保医発0305第3号厚生労働省保険局医療課長通知)(以下、「通知」という。)別添1の「第9」の1の(1)及び(2)に規定する在宅療養支援診療所をいう。

・機能強化型在宅療養支援病院～通知別添1の「第14の2」の1の(1)及び(2)に規定する在宅療養支援病院をいう。

●時点修正

●医療機関名変更





表 15-3 在宅医療実施機関一覧表 (令和5年10月1日現在)

NO	所在地	医療機関名 (所在地・電話番号)	みなし指定訪問看護 (○実施/×未実施)	訪問診療・住診		訪問場所						訪問診療及び住診の対応日・時間帯 (○可能/△できる限り心電図取れないことが多い/×不可能)			対応可能な疾患・状態 (■対応可能/□対応不可)	人生の最終段階における医療の提供	他医療機関からの訪問診療・住診の依頼に対する対応			訪問診療及び住診にかかる相談窓口			
				訪問診療	住診	自宅	サードスペース 高齢者住宅	有料老人ホーム	特別養護老人ホーム	グループホーム	その他	訪問診療の対応時間	24時間電話対応	24時間住診対応			対応	受入可能な患者数の制限	訪問地域の制限		対応疾患・状態の制限		
44	音更町	豊川小児科内科医院 (音更町木野大通東5丁目1番地14 JA木野支店倉庫隣地施設すずらん1階) (TEL:0155-32-2310)	×	×	×											がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他							
45	音更町	医療法人社団 田中医院 (音更町木野大通東15丁目2番地5) (TEL:0155-31-2682)	×	×	×											がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他							
46	音更町	医療法人社団 兼愛会 ひかり眼科 (音更町木野大通東17丁目1番地52) (TEL:0155-43-5515)	×	×	×											がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他							
47	音更町	医療法人社団 典俊会 とかち泌尿器科 (音更町木野大通東15丁目5番90) (TEL:0155-32-3232)	×	×	○ (居住対象外)	○ (施設・患者希望)	○ (施設・患者希望)	○ (施設・患者希望)	○ (施設・患者希望)				応相談	◎	○	■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	不可	可能	有	クリニック近郊		主治医	
48	音更町	すずらん耳鼻咽喉科 (音更町すずらん台仲町1丁目1番地) (TEL:0155-32-3377)	×	×	×											がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他							
49	音更町	おおや整形外科クリニック (音更町南木野4丁目11番地) (TEL:0155-32-3339)	×	×	×											がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他							
50	士幌町	士幌町国民健康保険病院 (士幌町字士幌2線167番地) (TEL:01564-5-2106)	○	○	○							月の日程に基づく	△	△	要相談	■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		原則町内の患者に限る		地域連携室	
51	上士幌町	社会医療法人北斗 上士幌クリニック (上士幌町東3線240番73) (TEL:01564-2-2010)	○	○	○							全曜日 9:30~12:30 14:30~17:00	○	○		■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能	有		有 主に内科疾患	主治医	
52	上士幌町	はげあみ診療所 (上士幌町字上士幌138番地45) (TEL:01564-2-5678)	×		○							応相談	×	×		がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	不可	可能				主治医	
53	鹿追町	鹿追町国民健康保険病院 (鹿追町1丁目38) (TEL:0156-66-2031)	○	○	○							診療に影響のない範囲で対象者と決めている	◎	○		■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		移動時間が片道20分以内		看護部長 外来看護部長	
54	鹿追町	みやざわ循環器・内科クリニック (鹿追町新町1丁目8番地1) (TEL:0156-66-1213)	×	○ (居住対象外)	○							決めている 応相談	○	△		がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	不可	不可				主治医	
55	新得町	医療法人前田クリニック サロクリニック (新得町西2条南3丁目2番地3) (TEL:0156-64-2001)	×	○	○							月・水曜日 午後	○	○		■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		有 (新得町内)		主治医	
56	新得町	社会医療法人北斗 新得クリニック (新得町東3条5丁目1番地1) (TEL:0156-69-5151)	×		○							応相談	×	×		がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	不可	不可				主治医	
57	清水町	清水赤十字病院 (清水町南2条2丁目1番地) (TEL:0156-62-2513)	×	○	○							火曜日	◎	◎		■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		清水・新得		主治医 連携室 外来	
58	清水町	医療法人 前田クリニック (清水町南1条4丁目1番地) (TEL:0156-62-2032)	○	○	○							応相談	◎	◎		■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		清水・新得		看護部長	
59	清水町	医療法人社団 星光会 御影診療所 (清水町御影西2条3丁目13番地) (TEL:0156-63-2320)	○	○	○							水・木	◎	◎		■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		5キロ以上要相談		相談員等	
60	芽室町	医療法人社団 あおぼクリニック (芽室町東7条3丁目3番地10) (TEL:0155-62-2711)	×	○	○							木曜日 13:00~14:00	○	○		がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	不可	不可				主治医	
61	芽室町	医療法人社団 なかお内科医院 (芽室町本通4丁目25) (TEL:0155-62-2035)	×	○	○							応相談	○	○		がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	不可				主治医	
62	芽室町	医療法人社団 はまた内科医院 (芽室町南3条3丁目1番地) (TEL:0155-62-0700)	×	○	○	○ (要望に応じて)	○ (要望に応じて)	○ (要望に応じて)				火・水・金 14:00	○	○		■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		遠方は不可		主治医	
63	芽室町	公立芽室病院 (芽室町東4条3丁目5番地) (TEL:0155-62-2811)	×	○	○	○ (要望に応じて)	○ (要望に応じて)	○ (要望に応じて)				月~金 8:45~17:00	◎	◎	24時間 の契約 を している人	■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能		遠方は不可		地域連携室	
64	芽室町	きやなぎ内科クリニック (芽室町南1条南4丁目2番地32) (TEL:0155-67-0210)	×	×	×											がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他							
65	中札内村	中札内村立診療所 (中札内村西2条南3丁目23番地) (TEL:0155-67-2012)	×	○	○							月・火 13:00~14:00			夏期 研修 診療所 にて 対応	■がん 認知症 肝疾患 末期がん 脳神経系 糖尿病・合併症 慢性呼吸不全 精神疾患 高血圧性疾患 消化器疾患 医療的ケア児 心疾患 泌尿器系疾患 その他	可能	可能				主治医	

(新設)

表 15-4 在宅医療実施機関一覧表 (令和5年10月1日現在)

NO	所在地	医療機関名 (所在地・電話番号)	みなし指定訪問看護 (〇実施 ×未実施)	訪問診療・住診		訪問場所						訪問診療及び住診の 対応日・時間等 (〇可能 △でき限り ×できないことが多い)			対応可能な疾患・状態 (■対応可能 ・ □対応不可)	人生の最終段階 における 医療の提供	他医療機関からの訪問診療・住診の依頼に対する対応				訪問診療及び住診 にかかる 相談窓口				
				訪問診療	住診	自宅	サードスペース 高齢者 住宅	有料老人ホーム	特別養護老人ホーム	グループホーム	その他	訪問診療の 対応日・ 時間	24時間 電話 対応	24時間 住診 対応			対応	受入可能 患者数の 制限	訪問地域 の制限	対応疾患・ 状態の 制限					
66	更別村	更別村国民健康保険診療所 (更別村字更別190番地) (TEL:0155-52-2301)	×	○	○	○							木	◎	◎	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能	有 (応相談)	有 (更別村、 中札内村)	-	主治医 医療介護連携 コーディネーター	
67	大樹町	大樹町立国民健康保険病院 (大樹町東通32番地) (TEL:01558-6-3111)	○	○	×								第2水曜日 10:00	◎	×	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	不可				主治医 総務課	
68	大樹町	医療法人社団 大庭医院 (大樹町東通32番地1) (TEL:01558-6-3174)	×	○	○	○							火・木曜日の 夕方主体で 他応相談	○	○	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	状態・条件 による	可能 個別条件 による	有 対応可能 5人、1日 最大2人	個別条件 による	個別条件 による	主治医	
69	大樹町	医療法人社団 慈弘会 森クリニック (大樹町字大樹6番地22) (TEL:01558-6-5811)	×	○	○	○							応相談	○	○	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能	有 対応可能 1人、1日 最大1人	大樹町内	有	事務員	
70	広尾町	地方独立行政法人 広尾町国民健康保険病院 (広尾町西通南4丁目1番地13) (TEL:01558-2-3111)	○	○	○	○ (施設・ 患者希望)							第1・3水曜日 午後 第2・4水曜日 午後 第3木曜日 午前	×	×	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能				医療連携室	
71	広尾町	医療法人社団 真愛 クリニック つつみ (広尾町西1条7丁目10番地1) (TEL:01558-2-0223)	×	○	○	○ (施設・ 患者希望)							水曜日午後	○	△	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能	有 (終末期 患者は 2名まで)		有 (15分 以内)	主治医	
72	広尾町	広尾ファミリクリニック (広尾町東1条14丁目11-1) (TEL:01558-2-2700)	×	○	○	○ (施設・ 患者希望)	○ (施設・ 患者希望)	○ (施設・ 患者希望)	○ (施設・ 患者希望)				応相談	○	○	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能		有 (広尾町内)		主治医	
73	幕別町	忠類診療所 (幕別町西通南11番地1) (TEL:01558-8-2053)	×	○	○	○							火曜日 午後	○	△	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	その他 (病状による)	可能			10km 圏内	有	主治医
74	幕別町	医療法人社団 翔龍館 十勝の杜病院 (幕別町西通南4丁目19番地4) (TEL:0155-56-8811)	×	○	○ (応相談)								金曜日 13:30~ 隔週金 10:00~	◎	○	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	不可				医療連携室等	
75	幕別町	医療法人社団 景山医院 (幕別町西通南117番地) (TEL:0155-54-2350)	×	○	○	○							応相談	×	×	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能 (疾患や状況 による)	可能	有 休休みを利用して 行っている ため制限 がある	幕別町 本町地区		主治医	
76	幕別町	緑町クリニック (幕別町緑町21番地55) (TEL:0155-54-6900)	×	○	○	○							応相談	×	×	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	不可	不可				主治医	
77	幕別町	いしむら内科循環器クリニック (幕別町内共栄町29番地4) (TEL:0155-68-8233)	○	×	×											■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他							
78	幕別町	札内北クリニック (幕別町札内共栄町19番地5) (TEL:0155-20-7750)	×	×	×											■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他							
79	幕別町	さつない耳鼻咽喉科 (幕別町札内共栄町2番地15) (TEL:0155-21-4187)	×	×	×											■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他							
80	幕別町	おち小児科医院 (幕別町札内新北町4番地1) (TEL:0155-56-5522)	×	×	×											■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他							
81	池田町	十勝いけだ地域医療センター (池田町字池2条5丁目25番地) (TEL:0155-572-3181)	×	○	○	○							水曜・金曜の 午後	◎	○	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能				主治医	
82	池田町	医療法人 蒼生くりばやし医院 (池田町字東2条7番地10) (TEL:015-572-3000)	×	○	○	○							午後	◎	○	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能	20			主治医	
83	豊頃町	豊頃町立豊頃医院 (豊頃町庄岩東町10番地17) (TEL:015-574-2020)	○	○	○	○							水曜(隔週) 木曜(毎週) いずれも午前	×	×	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	不可	不可				主治医	
84	本別町	ほんべつ循環器内科クリニック (本別町南1丁目6番地) (TEL:0156-22-8888)	×	○	○	○							決めている (水・土曜日の 午後)	◎	◎	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	不可				主治医	
85	本別町	本別町国民健康保険病院 (本別町西通南6番地8) (TEL:0156-22-2025)	×	○	○	○							決めている (担当医の 外来等がない 時間)	○	△	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	不可				主治医	
86	足寄町	足寄町国民健康保険病院 (足寄町南2条3丁目1番地) (TEL:0156-25-2155)	×	○	○	○							月・午後 水・午前 午後 木・午前	◎	○	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	可能	可能		町内に 限る		医療連携室 外来	
87	足寄町	医療法人 医進会 しんどう医院 (足寄町北1条3丁目6番地) (TEL:0156-25-2558)	×	○	○								応相談	×	×	■がん ■末期がん ■糖尿病・合併症 ■高血圧性疾患 ■心疾患 ■脳血管疾患	■認知症 ■(神経)難病 ■慢性呼吸不全 ■精神疾患 ■消化器疾患 ■泌尿器疾患 ■その他	■肝疾患 ■脳部疾患・骨折等 ■精神疾患 ■医療的ケア児 ■その他	不可	不可 (主治医として 対応している 患者のみ)				主治医	

(新設)



一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団 本別地域訪問看護ステーション	
訪問看護ステーション帯広すずらん	○
訪問看護ステーション えがお	○
訪問看護ステーションかいせい	○
ちせ訪問看護ステーション	○
訪問看護ステーションりんどう	○
訪問看護ステーション看しずく	○
十勝いけだ訪問看護ステーション	○
公益財団法人北海道医療団訪問看護ステーションたなごころ	○
医療法人社団あすなろ会帯広記念病院訪問看護ステーション	○
ライフデザイン帯広 訪問看護	○
清水赤十字訪問看護ステーション	
訪問看護ステーションはびふる	○
訪問看護ステーションめぐりおびひろ	○
訪問看護ステーションリバシィ	○
訪問看護ステーションかしわのもり	○
訪問看護ステーションりらく	○
公立芽室病院指定訪問看護事業所	○

\* 1) 基準日現在で休止中のステーションは除く

\* 2) 24 時間対応：介護給付費算定に係る体制として緊急時訪問看護加算を届け出ている訪問看護ステーションに該当するもの

(参考資料)

十勝保健医療福祉圏域連携推進会議の組織 (令和6年7月末日現在)

【十勝保健医療福祉圏域連携推進会議委員名簿】

所属団体	役職等	氏名	摘要
帯広市医師会	副会長	佐澤 陽	会長
十勝医師会	会長	大庭 滋理	副会長
十勝歯科医師会	副会長	増地 裕幸	
北海道薬剤師会十勝支部	支部長	中村 貴徳	
北海道看護協会十勝支部	支部長	鈴木 智子	
北海道理学療法士会十勝支部	支部長	小岩 幹	
北海道作業療法士会十勝支部	支部長	伊藤 亘佑	
北海道老人保健施設協議会	法人理事	森 光弘	
帯広市介護支援専門員連絡協議会	会長	佐藤 勇宏	
十勝社会福祉連絡協議会	会長	畑中 三岐子	
とかち広域消防局	救急企画課長	山畑 尚禎	
救命救急センター (帯広厚生病院)	麻酔科第2主任部長	宮下 龍	

訪問看護ステーション えがお	○
訪問看護ステーションかしわのもり	○
訪問看護ステーションあかしや	○
一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団 本別地域訪問看護ステーション	
訪問看護ステーション かいせい	○
訪問看護ステーション りんどう	○
訪問看護ステーション看しずく	○
ちせ訪問看護ステーション	○
訪問看護ステーション りらく	○
公益社団法人地域医療振興協会 東十勝訪問看護ステーション	○
公益社団法人北海道医療団訪問看護ステーションたなごころ	○
ライフデザイン帯広訪問看護	○
帯広記念病院訪問看護ステーション	○
清水赤十字訪問看護ステーション	○

\* 1) 基準日現在で休止中のステーションは除く

\* 2) 24 時間対応：介護給付費算定に係る体制として緊急時訪問看護加算を届け出ている訪問看護ステーションに該当するもの

(参考資料)

十勝保健医療福祉圏域連携推進会議の組織 (令和3年7月1日現在)

【十勝保健医療福祉圏域連携推進会議委員名簿】

所属団体	役職等	氏名	摘要
帯広市医師会	副会長	大瀧 雅文	会長
十勝医師会	会長	栗林 秀樹	副会長
十勝歯科医師会	副会長	西本 毅士	
北海道薬剤師会十勝支部	支部長	宇野 雅樹	
北海道看護協会十勝支部	支部長	浜名 真由美	
北海道老人保健施設協議会	理事	森 光弘	
北海道理学療法士会十勝支部	支部長	小岩 幹	
北海道作業療法士会十勝支部	会員 (北海道作業療法士会理事)	山際 郁絵	
帯広市介護支援専門員連絡協議会	会長	佐藤 勇宏	
十勝社会福祉連絡協議会	会長	河田 さえ子	
とかち広域消防局	救急企画課長	近藤 慎哉	

●時点修正

十勝医師会 (更別村国民健康保険診療所)	理事	山田 康介	
帯広市医師会	理事	進藤 敦史	
JA 北海道厚生連帯広厚生病院	副院長	保前 英希	
北海道立緑ヶ丘病院	院長	林 公人	
帯広市	健康推進課長	梶 穂	
音更町	健康推進課長	藤原 靖博	
士幌町	保健福祉課長	佐藤 慶岩	
上士幌町	保健福祉課長	塩澤 尚弘	
鹿追町	保健福祉課長	富樫 靖	
新得町	保健福祉課長	桑野 恒雄	
清水町	保健福祉課長	藤田 哲也	
芽室町	健康福祉課長	森 真由美	
中札内村	福祉課長	高桑 佐登美	
更別村	保健福祉課長	新関 保	
大樹町	保健福祉課長	水津 孝一	
広尾町	保健福祉課参事	宝泉 大	
幕別町	保健課長	西嶋 慎	
池田町	保健子育て課長	三宅 賢一	
豊頃町	福祉課長	鎗木 政洋	
本別町	健康管理センター主幹	前佛 友子	
足寄町	福祉課長	森岡 彰寿	
陸別町	保健センター次長	空井 猛壽	
浦幌町	保健福祉課長	新宅 真起子	

※順不同、敬称略

【在宅医療専門部会委員名簿】

所属団体	役職等	氏名	摘要
帯広市医師会	理事	増田 信也	
十勝医師会	理事	山田 康介	部会長
十勝歯科医師会	理事	今井 崇	
北海道薬剤師会十勝支部	理事	山脇 充善	
北海道看護協会十勝支部	看護師職能委員	山川 典子	
とちかち訪問看護師会	看護師	松山 なつむ	
老人保健施設十勝学習交流会看護事務局	委員長	大石 織絵	
北海道理学療法士会十勝支部	十勝支部職能部 在宅事業担当	早坂 恵輔	
北海道作業療法士会十勝支部	作業療法士	川村 敦美	
帯広市介護支援専門員連絡協議会	会長	佐藤 勇宏	兼会議委員

救命救急センター (帯広厚生病院)	センター長兼麻酔科主任部長	山本 修司	
十勝医師会	理事	山田 康介	
帯広市医師会	理事	進藤 敦史	
JA 北海道厚生連帯広厚生病院	副院長	保前 英希	
北海道立緑ヶ丘病院	院長	東端 憲仁	
帯広市	健康推進課長	佐藤 淳	
音更町	福祉課長	高橋 規也	
士幌町	保健福祉課長	藤村 延	
上士幌町	保健福祉課長	新井 英次朗	
鹿追町	保健福祉課長	佐々木 康人	
新得町	保健福祉課長	坂田 洋一	
清水町	保健福祉課長	佐藤 秀美	
芽室町	健康福祉課長	大野 邦彦	
中札内村	福祉課長	高桑 佐登美	
更別村	保健福祉課長	新関 保	
大樹町	保健福祉課長	井上 博樹	
広尾町	保健福祉課長	宝泉 大	
幕別町	保健課長	金田一 宏美	
池田町	保健子育て課長	高島 裕司	
豊頃町	福祉課長	下重 博光	
本別町	健康管理センター事務長	中川 雅之	
足寄町	福祉課長	保多 紀江	
陸別町 (保健福祉センター)	次長	丹野 景広	
浦幌町	保健福祉課長	廣富 直樹	

※順不同、敬称略

【在宅医療専門部会委員名簿】

所属団体	役職等	氏名	摘要
帯広市医師会	理事	小林 光樹	
十勝医師会	理事	山田 康介	部会長
十勝歯科医師会	理事	海野 学	
北海道薬剤師会十勝支部	理事	向平 尚弘	
北海道看護協会十勝支部	看護師職能委員	佐藤 雅美	
北海道訪問看護ステーション連絡協議会十勝支部	代表	馬場 梨花	
老人保健施設十勝学習交流会看護事務局	看護事務局員	北畑 良子	
北海道理学療法士会十勝支部	支部長	小岩 幹	
北海道作業療法士会十勝支部		川村 敦美	
帯広市介護支援専門員連絡協議会	会長	佐藤 勇宏	

北海道栄養士会十勝支部	支部長	川田 真裕美	
十勝老人福祉施設協議会	副会長	金石 輝 義	
北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部	理事	田 卷 憲 史	
帯広ヘルパーステーション連絡協議会	会長	高 橋 美 穂	
十勝連携の会	代表	外 山 史 敦	
帯広市	健康推進課課長補佐	藤 本 百 代	
芽室町	高齢者支援課課長補佐	高 谷 真理子	

※順不同、敬称略

【生活習慣病専門部会委員名簿】

所属団体	役職等	氏 名	摘 要
帯広市医師会	理 事	進 藤 敦 史	部会長
十勝医師会	理 事	阿 部 郁 代	
十勝歯科医師会	理 事	水 藤 雅 彦	
北海道薬剤師会十勝支部	副支部長	田 村 広 志	
北海道看護協会十勝支部	保健師職能委員 (帯広市市民福祉 部福祉支援室)	家 内 郁 子	
北海道理学療法士会十勝支部	支 部 長	小 岩 幹	兼会議委員
北海道作業療法士会十勝支部	会 員	加 藤 瑞 貴	
北海道栄養士会十勝支部	副支部長	佐々木 亜紀子	
地域がん診療連携拠点病院 (JA 北海道厚生連帯広厚生病院)	副 院 長	大 野 耕 一	
地域がん診療連携拠点病院 (JA 北海道厚生連帯広厚生病院)	がん相談支援科保健 師	常 山 純 子	
糖尿病公表該当医療機関 (社会福祉法人北海道社会事業協会帯広病 院)	地域医療福祉連携室 医療福祉相談係長	田 卷 憲 史	
糖尿病公表該当医療機関 (社会福祉法人北海道社会事業協会帯広病 院)	患者支援センター 糖尿病看護認定看護師	青 野 由 紀 子	
心筋梗塞等の診療を担う医療機関 (社会福祉法人北海道社会事業協会帯広病 院)	医療ソーシャルワ ーカー 心不全療養指導士	坂 根 広 太	
脳卒中の診療を担う医療機関 (社会医療法人北斗北斗病院)	脳神経外科主任部長 医 師	数 又 研	
帯広市	健康推進課課長補佐	城 岡 佳 奈	
新得町	保健福祉課健康推進係長	安 達 美 香	
中札内村	福祉課課長補佐	長 井 千 鶴	

※順不同、敬称略

北海道栄養士会十勝支部	支部長	木 村 千 恵 理	
十勝老人福祉施設協議会		澤 村 三 枝 子	
北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部	理 事	田 卷 憲 史	
帯広ヘルパーステーション連絡協議会	会 長	野 原 照 子	
十勝連携の会	代 表	外 山 史 教	
帯広市	地域福祉課課長補佐	山 下 真 紀 子	
芽室町	高齢者支援課課長補佐	塚 田 直 子	

※順不同、敬称略

【生活習慣病専門部会委員名簿】

所属団体	役職等	氏 名	摘 要
帯広市医師会	理 事	進 藤 敦 史	部会長
十勝医師会	理 事	大 庭 滋 理	
十勝歯科医師会	理 事	山 口 貴 史	
北海道薬剤師会十勝支部	副支部長	目 黒 勇 次	
北海道看護協会十勝支部	保健師職能委員	横 内 美 由 紀	
北海道理学療法士会十勝支部	支 部 長	小 岩 幹	
北海道作業療法士会十勝支部	支 部 長	伊 藤 亘 佑	
北海道栄養士会十勝支部	副支部長	梅 木 美 奈 子	
地域がん診療連携拠点病院	副 院 長	大 野 耕 一	
地域がん診療連携拠点病院	がん相談支援科	畠 山 三 羊 子	
地域がん診療連携拠点病院	地域医療福祉連携室 医療福祉相談係長	田 卷 憲 史	
帯広市	健康推進課課長補佐	金 田 知 砂	
新得町	保健福祉課健康推進係長	大 宮 友 香 子	
中札内村	福祉課課長補佐	長 井 千 鶴	

※順不同、敬称略

【救急・災害医療専門部会委員名簿】

【救急・災害医療専門部会委員名簿】			
所属団体	役職等	氏名	摘要
帯広市医師会	理事	山並秀章	
十勝医師会	副会長	研谷智	
地方センター病院 (IA 北海道厚生連帯広厚生病院)	事務部長	東海林正樹	
地域センター病院 (社福 北海社会福祉会)	診療部長	橋本卓	
二次救急輪番病院 (公益財団法人北海道医療会)	副院長	佐々木英輝	
北海道看護協会十勝支部	第二副支部長	岡山有美子	
救命救急センター (IA 北海道厚生連帯広厚生病院)	麻酔科2班班長	宮下龍	部会長
とちか広域消防局	救急企画課長	山畑尚禎	兼会議委員
帯広市	健康推進課長	梶穂	兼会議委員
音更町	保健担当課長	佐藤真由美	
芽室町	保健福祉課長	森真由美	兼会議委員
広尾町	保健福祉課参事	宝泉大	兼会議委員
幕別町	保健課長	西嶋慎	兼会議委員

※順不同、敬称略

【歯科保健医療専門部会委員名簿】			
所属団体	役職等	氏名	摘要
十勝歯科医師会	副会長	増地裕幸	兼会議委員 部会長
北海道歯科衛生士会十勝支部	支部長	松見美香	
十勝管内学校保健協議会	会長	上野精嗣	
十勝管内保育所協議会	会長	佐藤英道	
十勝私立幼稚園連合会	総務委員長	川原あゆみ	
帯広市手をつなぐ育成会	会長	畑中三岐子	
有限会社ケアサポートふる郷	北海道認知症介護指導者	松山岳詩	
帯広市	健康推進課課長補佐	宮腰雅年	
清水町	保健福祉課長	藤田哲也	兼会議委員
大樹町	保健福祉課長	水津孝一	兼会議委員
豊頃町	福祉課長	鍋木政洋	兼会議委員

※順不同、敬称略

【難病対策専門部会委員名簿】			
所属団体	役職等	氏名	摘要
専門医	帯広厚生病院 副院長	保前英希	兼会議委員 部会長
帯広市医師会	理事	保前英希	

所属団体	役職等	氏名	摘要
帯広市医師会	理事	大野耕一	
十勝医師会	副会長	佐治清	
地方センター病院 (帯広厚生病院)	事務部長	井田和宏	
地域センター病院 (帯広協会病院)	主任部長	橋本卓	
二次救急医療輪番病院 (帯広第一病院)	院長	山並秀章	
北海道看護協会十勝支部	第二副支部長	澁谷真由美	
救命救急センター (帯広厚生病院)	センター長兼麻酔科班長	山本修司	部会長
とちか広域消防局	救急企画課長	近藤慎哉	
帯広市	健康推進課課長	佐藤淳	
音更町	保健課長	佐藤真由美	
芽室町	保健福祉課長	大野邦彦	
広尾町	保健福祉課長	宝泉大	
幕別町	保健課長	金田一宏美	

※順不同、敬称略

【歯科保健医療専門部会委員名簿】			
所属団体	役職等	氏名	摘要
十勝歯科医師会	副会長	西本毅士	部会長
北海道歯科衛生士会十勝支部	支部長	松見美香	
十勝管内学校保健協議会	会長	橋本靖宏	
十勝管内保育所協議会	会長	佐藤英道	
十勝私立幼稚園連合会	総務委員長	河合昇男	
帯広市	健康推進課主幹	野原直美	
清水町	保健福祉課長	佐藤秀美	
大樹町	保健福祉課長	井上博樹	
豊頃町	福祉課長	下重博光	

※順不同、敬称略

【難病対策専門部会委員名簿】			
所属団体	役職等	氏名	摘要
専門医	帯広厚生病院副院長	保前英希	部会長
帯広市医師会	理事	井出涉	
十勝医師会	理事	丸崎茂	
十勝歯科医師会	副会長	西本毅士	

十勝医師会	理 事	丸 崎 茂	
十勝歯科医師会	副 会 長	西 本 毅 士	
北海道薬剤師会十勝支部	顧 問	宇 野 雅 樹	
北海道看護協会十勝支部	特別委員長 (公立芽室病院)	橋 口 郁 子	
北海道理学療法士会十勝支部	職 能 部	早 坂 恵 輔	
北海道作業療法士会十勝支部	会 員	萩 原 佑 香	
とち訪問看護師会	看 護 師 (訪問看護ステーションかいせい管理者)	奥 山 文 江	
北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部	理 事	齋 藤 寿 大	
十勝障がい者総合相談支援センター	所 長	笹 山 美 香	
帯広市介護支援専門員連絡協議会	副 会 長	福 田 美 雪	
北海道老人保健施設協議会	(介護老人保健施設 かけはし管理職)	森 田 彰 弘	
北海道難病連十勝支部	運 営 委 員	落 合 美 雪	
北海道難病連音更支部	支 部 長	鶉 飼 次 雄	
日本ALS協会北海道支部帯広支会	運 営 委 員	東 洋	
帯広市	障 害 福 祉 課 長	永 田 敏	
音更町	障 害 福 祉 係 長	福 田 雅 允	
幕別町	福 祉 課 長	広 田 瑞 恵	

※順不同、敬称略

【精神保健医療福祉対策専門部会委員名簿】

所属団体	役職等	氏 名	摘 要
帯広市医師会	理 事	本 間 裕 士	
十勝医師会	顧 問	田 中 章 二	
北海道立緑ヶ丘病院	院 長	林 公 人	部会長
北海道看護協会十勝支部	第一副支部長	鈴 木 逸 人	
とち訪問看護師会	看 護 師	馬 場 梨 花	
北海道精神保健福祉士協会道東支部	精 神 保 健 福 祉 士	匂 坂 幸 輝	
北海道作業療法士会十勝支部	会 員	寺 嶋 正 啓	
十勝障がい者総合相談支援センター	所 長 代 理	長 村 麻 子	
帯広市介護支援専門員連絡協議会	副 会 長	横 山 直 史	
帯広生活支援センター	セ ン タ ー 長	森 真 二	
F-サークル(地域家族会)	代 表	石 川 康 弘	
ピアサポーター	(帯広生活支援センター)	沼 田 和 祥	

北海道薬剤師会十勝支部	支 部 長	宇 野 雅 樹	
北海道看護協会十勝支部	会 員 看 護 師	中 川 智 美	
北海道理学療法士会十勝支部	職 能 部 長	早 坂 恵 輔	
北海道作業療法士会十勝支部	事 務 局 長	永 井 義 樹	
とち訪問看護師会		山 下 利 枝	
北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部	支 部 長	外 山 史 教	
十勝障がい者総合相談支援センター	地 域 支 援 課 長	笹 山 美 香	
帯広市介護支援専門員連絡協議会	監 査	福 田 美 雪	
北海道老人保健施設協議会		野 口 寿 恵	
北海道難病連十勝支部	支 部 長	山 根 隆	
北海道難病連音更支部	支 部 長	鶉 飼 次 雄	
日本ALS協会北海道支部帯広支会	運 営 委 員	東 洋	
帯広市	障 害 福 祉 課 長	家 内 郁 子	
音更町	福 祉 課 長	高 橋 規 也	
幕別町	福 祉 課 長	檜 木 良 美	

※順不同、敬称略

【精神保健医療福祉対策専門部会委員名簿】

所属団体	役職等	氏 名	摘 要
帯広市医師会	理 事	鎌 田 裕 樹	
十勝医師会	顧 問	田 中 章 二	
北海道立緑ヶ丘病院	院 長	東 端 憲 仁	部会長
北海道看護協会十勝支部	第一副支部長	黒 柳 弘 美	
とち訪問看護師会		松 山 なつむ	
北海道精神保健福祉士協会道東支部	ブ ロ ッ ク 長	匂 坂 幸 輝	
北海道作業療法士会十勝支部	副 支 部 長	寺 嶋 正 啓	
十勝障がい者総合相談支援センター	理 事 長	門 屋 充 郎	
帯広市介護支援専門員連絡協議会		白 木 良 和	
帯広生活支援センター	所 長	三 上 雅 丈	
ピアサポーター	帯広生活支援センター	野 村 智 恵 子	
十勝精神障害者家族連合会	会 長	石 川 康 弘	
帯広市	障 害 福 祉 課 課 長 補 佐	梶 穂	
音更町	保 健 福 祉 部 福 祉 課	渡 辺 恵 美	

帯広市	障害福祉課係長	永田 敏	
音更町	福祉課主幹	重堂 美砂	
上士幌町	保健福祉課主査	北澤 佳隆	
大樹町	保健福祉課長	水津 孝一	兼会議委員

※順不同、敬称略

	発達支援参事		
上士幌町	保健福祉課担当主査	北澤 佳隆	
大樹町	保健福祉課長	井上 博樹	

※順不同、敬称略